

平成20年度

桑名保健福祉事務所年報

(平成21年版)



(三重県桑名庁舎)



(三重県四日市庁舎)

三重県桑名保健福祉事務所

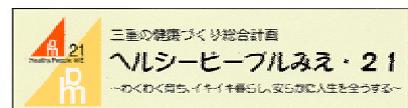
〒511-8567 桑名市中央町5丁目71番地

三重県桑名庁舎内

TEL 0594-24-3621(代表)

FAX 0594-24-3692

<http://www.pref.mie.jp/WHOKEN/HP/>



目 次

1 管内概況

(1) 管内略図 1
(2) 桑名保健福祉事務所（桑名保健所）の位置図 1
(3) 桑名保健福祉事務所（北勢福祉事務所）の位置図 3
(4) 桑名保健福祉事務所（平成21年度体制）の概要 4
(5) 管内の状況 5
(6) 人口動態統計 8

2 三重県総合計画

県民しあわせプラン第二次戦略計画における事業実績17
--------------------------	---------

112 男女共同参画社会の実現

11204 心身の健康支援と性別に基づく暴力等への取組	
1 女性相談17

311 防災対策の推進

31106 災害時医療体制の整備・被災者対策の推進	
1 災害拠点病院21
2 地域災害拠点薬局21

324 食の安全とくらしの衛生の確保

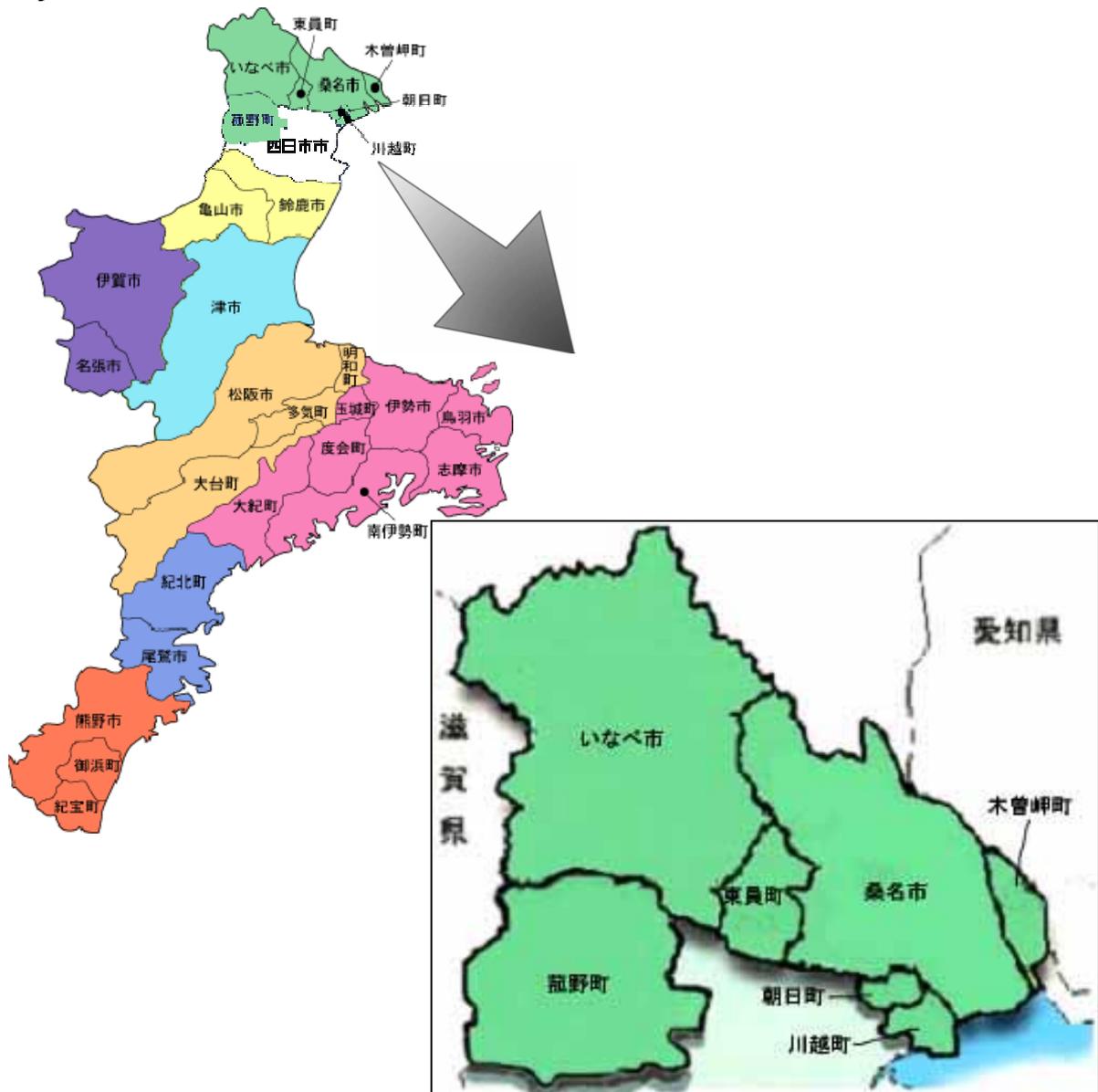
32401 食の安全・安心の確保	
1 食品衛生22
2 食品表示等指導相談事業25
32402 生活衛生営業の衛生水準の確保	
1 環境衛生26
32403 医薬品等の安全確保	
1 薬事27
2 献血推進28

32404	薬物乱用防止対策の充実	
1	薬物乱用防止対策29
32405	人と動物との共生環境づくりの推進	
1	狂犬病予防30
325	感染症対策の推進	
32501	感染症危機管理体制の確保	
1	感染症の予防事業32
2	エイズ対策事業33
3	予防接種33
32502	感染症予防および治療体制の充実	
1	結核予防事業34
331	健康づくりの推進	
33101	健康づくり活動の推進	
1	「ヘルシーピープルそういん・21」地域・職域連携推進事業38
2	たばこ対策40
33102	食環境の整備	
1	健康食育推進事業41
33103	こころの健康づくりの推進	
1	こころの健康づくり研修会44
2	こころの健康づくり教育44
3	精神保健福祉従事者研修会44
33105	健診・相談等サービス体制の整備	
1	健康増進事業45
332	子育て環境の整備	
33201	保育サービス等の充実	
1	児童福祉46

33203	母子保健対策の推進	
1	母子保健対策事業48
2	母子医療対策事業50
3	母体保護事業52
33205	児童と一人親家庭の自立の支援	
1	母子福祉事業53
333	地域とともに進める福祉社会づくり	
33301	地域福祉活動の推進	
1	民生委員・児童委員等配置状況54
2	社会福祉施設等55
341	医療体制の整備	
34101	患者本位の医療の推進	
1	医務57
34103	救急・へき地医療体制の整備	
1	地域救急医療対策事業59
2	救急告示医療機関60
34105	骨髄バンク、臓器移植等の推進	
1	骨髄バンク61
2	臓器移植啓発事業61
34106	難病患者等の支援	
1	原子爆弾被爆者対策事業62
2	ハンセン病患者等支援事業62
3	難病在宅ケア事業63
4	特定疾患治療研究事業65
34107	医療分野の人材確保・養成	
1	保健師活動状況67
2	看護学生等保健所実習指導67
3	新医師臨床研修受入状況67

342 生活保障の確保	
34201 公的扶助の適正な運用	
1 生活保護68
343 高齢者保健福祉の推進	
34301 介護保険制度の円滑な推進	
1 介護保険制度69
34302 介護基盤の整備促進とサービスの質の向上	
1 高齢者福祉71
344 障がい者保健福祉の推進	
34401 障がい者自立支援法制度の円滑な推進	
1 障がい者福祉73
2 障がい福祉サービス事業所74
34402 障がい者福祉サービス提供基盤の整備促進	
1 障がい者小規模作業所事業費補助金76
34404 精神障がい者の保健医療の確保	
1 精神保健医療対策事業77
34405 障がい者の社会参加環境づくり	
1 精神障がい者地域生活支援事業78
2 精神障がい者社会復帰推進事業78
桑名保健福祉事務所(保健所)の沿革81

1 管内概況
 (1) 管内略図



(2) 桑名保健福祉事務所 (桑名保健所)
 ア 位置図



イ 詳細位置図



- ウ 交通 JR・近鉄：「桑名駅」から徒歩15分
 自動車： 東名阪自動車道「桑名IC」桑名市方面へ(国道1号を右折)約15分
 国道1号線 (名古屋方面から)市役所前交差点50m先左折
 (四日市方面から)浅川交差点右折すぐ左折
 国道23号線 地蔵交差点から 約5分

エ 名称、住所

三重県桑名保健福祉事務所（桑名庁舎内） （併置機関：桑名保健所）
 〒 511 - 8567 三重県桑名市中央町 5 - 7 1
 代表電話 0594-24-3621 Fax 0594-24-3692

オ 健康診断・相談等日程

1) 健康相談

平成21年4月1日現在

	項目	受付時間	備考
火曜日	骨髄バンク登録受付	9 : 30 ~ 11 : 00	毎週火曜（予約制）
	特定感染症（エイズ含む） 相談・検査	13 : 00 ~ 14 : 30	毎週火曜
水曜日	こころの健康相談	奇数月 9 : 30 ~ 偶数月 13 : 30 ~	第4水曜（予約制）
木曜日	感染症健康診断（結核）	14 : 30 ~ 15 : 00	第1・3木曜（予約制）

(3) 桑名保健福祉事務所 (北勢福祉事務所)

ア 位置図



イ 詳細位置図



ウ 交通 近鉄： 名古屋線「新正駅」徒歩5分
自動車： 国道1号線 南警察署前交差点 すぐ

エ 名称、住所

三重県桑名保健福祉事務所 (四日市庁舎内) (併置機関：北勢福祉事務所)
〒 510 - 8511 三重県四日市市新正4丁目21番5号
代表電話 059-352-0586 Fax 059-352-0598

(4) 桑名保健福祉事務所の概要 (平成21年度体制)

桑名保健福祉事務所組織及び所掌事務 (メールアドレス: whoken@pref.mie.jp)

<p>所長 加藤 充子 TEL 0594-24-3621</p> <p>副所長 (福祉相談室長兼務) 市野 文夫 TEL 059-352-0580</p>	<p>福祉相談室</p>	<p>(福祉課 7名) TEL 059-352-0586 <ul style="list-style-type: none"> •高齢者保健福祉 •介護保険 •身体・知的障がい者福祉 •障がい者自立支援制度 •保育所等児童福祉 •福祉行政報告例 •民生委員組織活動支援 •特別障害者手当等 •ユニバーサルデザイン •女性相談、ひとり親家庭相談 </p>	<p>課長 藤田 光男 主幹 秋葉 和子 主幹 稲垣 裕久 主査 小崎 久人 主査 三宅 めぐみ</p>																								
<p>室長 西中 隆道 TEL 0594-24-3621</p>	<p>保健衛生室</p>	<p>(生活保護課 6名) TEL 059-352-0235 <ul style="list-style-type: none"> •生活保護 </p> <p>(総務企画課 6名) TEL 0594-24-3621 <ul style="list-style-type: none"> •医療、福祉従事者の免許申請 •災害救助 •衛生統計 •保健医療計画 •医療・保健・福祉関係の研修 •医療監視業務 •原子爆弾被害者対策 </p> <p>(健康増進課 7名) TEL 0594-24-3625 <ul style="list-style-type: none"> •感染症(発生動向調査)対策 •結核医療・予防 •エイズ相談・検査 •病院・診療所開設許可(届け) •ヘルシーピープルみえ・21 •保健栄養対策 •歯科保健 •こころの健康づくり </p> <p>(地域保健課 9名) TEL 0594-24-3620 <ul style="list-style-type: none"> •難病、特定疾患対策 •小児慢性特定疾患 •養育医療給付 •自立支援医療(育成)給付 •母子保健 •精神保健福祉 •特定不妊治療費助成事業 </p>	<p>課長 神谷 敏夫 主幹 川北 博道 主査 梅澤 一美</p> <p>課長 野呂 新二 主幹 小林 政文 主幹 石河 真人 主幹 田中 裕子</p> <p>課長 星野 郁子 主幹 紀平 由起子 主査 加藤 ひろみ 主査 城田 秀毅 主査 浅田 裕子 主査 大川 智子</p>																								
<p>職種別職員数</p> <table border="0"> <tr><td>一般事務等</td><td>26</td><td>名</td></tr> <tr><td>医師</td><td>1</td><td>名</td></tr> <tr><td>獣医師</td><td>4</td><td>名</td></tr> <tr><td>薬剤師</td><td>5</td><td>名</td></tr> <tr><td>保健師</td><td>9</td><td>名</td></tr> <tr><td>診療放射線技師</td><td>2</td><td>名</td></tr> <tr><td>管理栄養士</td><td>2</td><td>名</td></tr> <tr><td>合計</td><td>49</td><td>名</td></tr> </table>	一般事務等	26	名	医師	1	名	獣医師	4	名	薬剤師	5	名	保健師	9	名	診療放射線技師	2	名	管理栄養士	2	名	合計	49	名		<p>(衛生指導課 7名) TEL 0594-24-3623 <ul style="list-style-type: none"> •食品衛生 •動物愛護推進 •医薬品、毒劇物 •墓地及び火葬場 •旅館、公衆浴場、興行場 •献血、骨髄バンク登録推進 •理容、美容、クリーニング(免許申請・調理師免許含む) </p> <p>(食の安全・安心監視課 4名) TEL 0594-24-3619 <ul style="list-style-type: none"> •大規模食品販売業 •大量調理施設 •製造業監視指導 •食品表示 •三重県HACCP </p>	<p>課長 中川 久美子 主幹 板谷 俊夫 主査 久保 正人 主査 山本 尚 主査 大西 真由美 主査 中村 睦子</p> <p>課長 山本 昌宏 主幹 出口 和一 主査 黒川 裕司 主査 森 崇</p> <p>課長 佐藤 和彦</p>
一般事務等	26	名																									
医師	1	名																									
獣医師	4	名																									
薬剤師	5	名																									
保健師	9	名																									
診療放射線技師	2	名																									
管理栄養士	2	名																									
合計	49	名																									

(5) 管内の状況

ア 市町の面積・世帯数及び人口の状況

資料：三重県政策部統計室

種別 市町	平成17年国勢調査		平成20年10月1日現在				世帯数の伸び率	人口の伸び率
	世帯数	総人口	面積 (km ²)	世帯数	総人口	人口密度 (人/km ²)		
計	94,167	277,419	516.16	100,644	282,727	547.8	106.9%	101.9%
桑名市	48,171	138,963	136.61	51,219	141,279	1,034.2	106.3%	101.7%
いなべ市	15,570	46,446	219.58	16,638	46,893	213.6	106.9%	101.0%
木曾岬町	2,150	6,965	15.72	2,144	6,698	426.1	99.7%	96.2%
東員町	8,122	25,897	22.66	8,470	25,604	1,129.9	104.3%	98.9%
菰野町	12,798	38,986	106.89	13,707	39,821	372.5	107.1%	102.1%
朝日町	2,534	7,114	5.99	3,171	8,783	1,466.3	125.1%	123.5%
川越町	4,822	13,048	8.71	5,295	13,649	1,567.0	109.8%	104.6%
三重県	675,459	1,866,963	5,776.68	709,737	1,869,669	323.7	105.1%	100.1%

イ 管内市町の状況

平成15年12月1日

北勢町、員弁町、大安町、藤原町が合併し、いなべ市となる。

平成16年12月6日

桑名市、多度町、長島町が合併し、桑名市となる。

平成20年4月1日

菰野町、朝日町、川越町が管内となる。



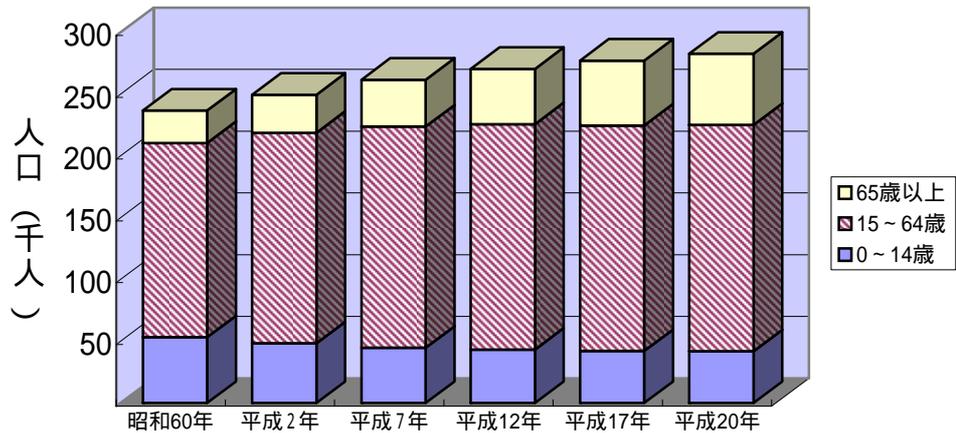
(ウ) 管内人口の推移

資料：三重県政策部統計室 (各年10月1日現在人口)

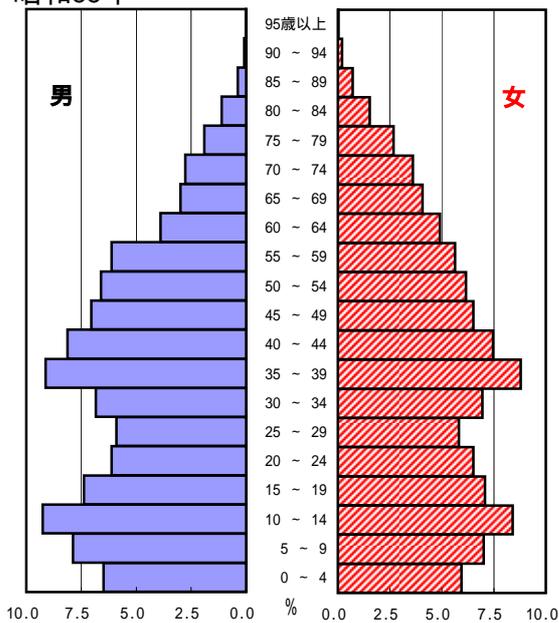
	平成2年 1990年	平成7年 1995年	平成12年 2000年	平成17年 2005年	平成20年 2008年
計	249,533	261,687	270,433	277,419	282,727
桑名市	124,042	129,595	134,856	138,963	141,279
いなべ市	43,882	45,746	45,630	46,446	46,893
木曽岬町	7,167	7,231	7,172	6,965	6,698
東員町	25,447	26,235	26,305	25,897	25,604
菰野町	32,263	35,117	37,972	38,986	39,821
朝日町	6,744	6,900	6,716	7,114	8,783
川越町	9,988	10,863	11,782	13,048	13,649

桑名管内(菰野、朝日、川越含む)の3区分別人口割合の推移

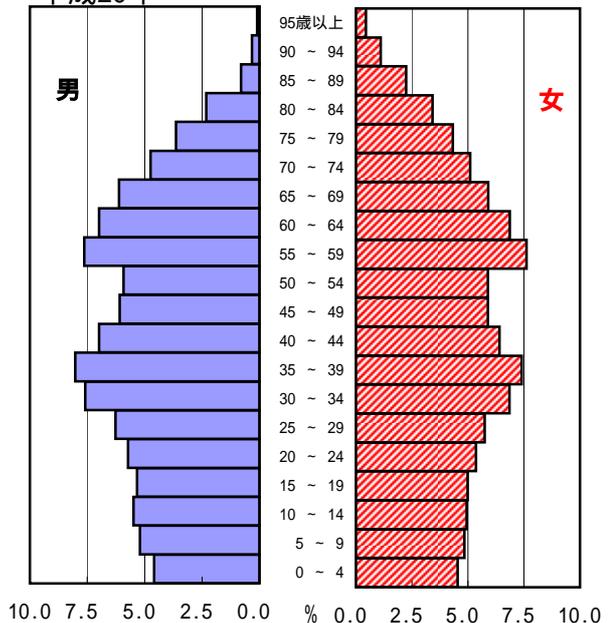
桑名市及びいなべ市の平成12年以前については、合併があったものとして計算していません。



【管内の人口ピラミッド】
昭和55年



平成20年



(工) 管内市町の人口構成

(平成20年10月1日現在)

(平成20年10月1日現在)

市町村名	総人口	年齢区分別人口 (年齢不詳を除く)			少年人口 (18歳未満人口)				
		年少人口 (0~14歳)	生産年齢人口 (15~64歳)	老年人口 (65歳以上)	0~5歳	6~11歳	12~14歳	15~17歳	計
管内	282,727	41,829	183,189	57,453	15,586	17,384	8,859	8,638	50,467
桑名市	141,279	20,952	92,274	27,936	7,812	8,697	4,443	4,362	25,314
いなべ市	46,893	6,782	29,845	10,258	2,384	2,842	1,556	1,468	8,250
木曽岬町	6,698	833	4,435	1,430	278	355	200	233	1,066
東員町	25,604	3,163	17,539	4,880	1,094	1,399	670	755	3,918
菰野町	39,821	6,108	24,806	8,824	2,153	2,615	1,340	1,235	7,343
朝日町	8,783	1,640	5,433	1,702	866	553	221	210	1,850
川越町	13,649	2,351	8,857	2,423	999	923	429	375	2,726
三重県	1,869,669	259,987	1,176,215	431,147	97,567	107,495	54,925	55,298	315,285

資料：三重県政策部統計室

(平成20年10月1日現在)

(平成20年10月1日現在)

	年齢区分別割合		
	年少人口 (0~14歳)	生産年齢人口 (15~64歳)	老年人口 (65歳以上)
管内	14.8	64.8	20.3
桑名市	14.8	65.3	19.8
いなべ市	14.5	63.6	21.9
木曽岬町	12.4	66.2	21.3
東員町	12.4	68.5	19.1
菰野町	15.3	62.3	22.2
朝日町	18.7	61.9	19.4
川越町	17.2	64.9	17.8
三重県	13.9	62.9	23.1

年齢構成指数			
年少人口 指数	老年人口 指数	従属人口 指数	老年化 指数
22.8	31.4	54.2	137.4
22.7	30.3	53.0	133.3
22.7	34.4	57.1	151.3
18.8	32.2	51.0	171.7
18.0	27.8	45.9	154.3
24.6	35.6	60.2	144.5
30.2	31.3	61.5	103.8
26.5	27.4	53.9	103.1
22.1	36.7	58.8	165.8

$$\text{年少人口指数} = \frac{\text{年少人口 (0~14歳)}}{\text{生産年齢人口 (15~64歳)}} \times 100$$

$$\text{老年人口指数} = \frac{\text{老年人口 (65歳以上)}}{\text{生産年齢人口}} \times 100$$

$$\text{従属人口指数} = \frac{\text{年少人口} + \text{老年人口}}{\text{生産年齢人口}} \times 100$$

$$\text{老年化指数} = \frac{\text{老年人口}}{\text{年少人口}} \times 100$$

(6) 人口動態統計

ア 人口動態総覧

平成19年の人口動態（確定数）の概況は表1のとおりです。

人口動態確定数は、平成19年であるため管内には菰野町、朝日町、川越町は含まれません。データとしては掲載しました。

(ア) 出生

管内の出生数は1,837人で前年より9人増加しました。出生率は8.4で三重県と同率であり、全国の8.6と比べると0.2ポイント下回っています。

(イ) 死亡

管内の死亡数は1,783人で前年より17人増加し、死亡率は8.1で、三重県の9.2、全国の8.8より下回っています。

(ウ) 乳児死亡

乳児の生存は母体の健康状態や養育条件等の影響を強く受けることから、地域の衛生状態、生活水準を反映する指標として重視されています。管内の乳児死亡数は8人で、前年より1人増加しており、新生児死亡数は3人で前年より1人減少しています。

(エ) 死産

管内の死産数は31人で、前年より15人減少しました。
自然死産率は7.5であり人工死産率は9.1です。

(オ) 周産期死亡

母体の健康状態に強く影響される指標です。周産期死亡数は5人で前年に比べ6人減少し、周産期死亡率は2.7です。

(カ) 婚姻と離婚

婚姻件数は1,122組で前年より29組増加しました。婚姻率は5.1で三重県の値と比較すると0.2ポイント低くなっています。

離婚件数は315件で前年より27件減少しました。離婚率は1.43で三重県の値と比較すると0.38ポイント低くなっています。

(キ) 自然増加

管内の自然増加率は0.2ですが、三重県は-0.8ポイントで平成17年から減少傾向です。

イ 死亡の動向

主な死因別の死亡状況を表2、うち悪性新生物部位別死亡状況を表3に示しました。

分母に用いた人口は、三重県データバンクシステムにより算出した平成17年10月1日現在推計人口（外国籍人口含む）によります。

第1位悪性新生物537人、第2位心疾患274人、脳血管疾患185人を上回り肺炎193人が第3位となりました。

ウ 各種グラフ

合計特殊出生率、乳児死亡率、年齢調整死亡率等の推移及び平成19年の年齢調整死亡率上位5疾患をグラフ1に示しました。

表1 人口動態総覧（実数、率） 市町別

平成19年確定数

市町 (県・ 全国)	人口 (10月1 日)	出生			低体重児 (再掲)			死亡			乳児死亡 (再掲)			新生 児死 亡 (再 掲)	自然 増加 数	死産			周産期死亡			婚姻	離婚	合計 特殊 出生 率
		総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女			総数	自然	人工	総数	妊娠満 22週以 後の死 産	早期新 生児死 産			
全国	126,085,000	1,089,818	559,847	529,971	105,164	47,856	57,308	1,108,334	592,784	515,550	2,828	1,534	1,294	1,434	18,516	29,313	13,107	16,206	4,906	3,854	1,052	719,822	254,832	
三重県	1,869,307	15,716	8,038	7,678	1,449	647	802	17,141	8,892	8,249	59	31	28	26	1,425	363	172	191	70	54	16	9,919	3,377	
管内	219,830	1,837	944	893	187	78	109	1,783	999	784	8	3	5	3	54	31	14	17	5	3	2	1,122	315	
桑名市	140,554	1,263	646	617	126	50	76	1,073	613	460	3	1	2	2	190	20	10	10	3	2	1	746	202	
いなべ市	46,625	368	198	170	43	23	20	492	260	232	4	1	3	1	124	4	2	2	2	1	1	233	65	
木曾岬町	6,848	36	19	17	4	1	3	58	31	27	0	0	0	0	22	2	1	1	0	0	0	32	9	
東員町	25,803	170	81	89	14	4	10	160	95	65	1	1	0	0	10	5	1	4	0	0	0	111	39	
菰野町	39,576	354	166	188	33	9	24	326	164	162	1	0	1	0	28	4	0	4	0	0	0	181	64	
朝日町	8,347	106	58	48	11	7	4	63	35	28	0	0	0	0	43	2	1	1	1	1	0	48	9	
川越町	13,245	156	76	80	15	7	8	101	54	47	0	0	0	0	55	6	5	1	0	0	0	110	33	
率	全国	8.6	9.1	8.2	96.5	85.5	108.1	8.8	9.6	8.0	2.6	2.7	2.4	1.3	0.1	26.2	11.7	14.5	4.5	3.5	1.0	5.7	2.02	1.34
	三重県	8.4	8.8	8.0	92.2	80.5	104.5	9.2	9.8	8.6	3.8	3.9	3.6	1.7	0.8	22.6	10.7	11.9	4.4	3.4	1.0	5.3	1.81	1.37
	管内	8.4	8.7	8.0	101.8	82.6	122.1	8.1	9.2	7.1	4.4	3.2	5.6	1.6	0.2	16.6	7.5	9.1	2.7	1.6	1.1	5.1	1.43	1.29
	桑名市	9.0	9.4	8.6	99.8	77.4	123.2	7.6	8.9	6.4	2.4	1.5	3.2	1.6	1.4	15.6	7.8	7.8	2.4	1.6	0.8	5.3	1.44	1.33
	いなべ市	7.9	8.4	7.4	116.8	116.2	117.6	10.6	11.0	10.1	10.9	5.1	17.6	2.7	2.7	10.8	5.4	5.4	5.4	2.7	2.7	5.0	1.39	1.36
	木曾岬町	5.3	5.5	5.0	111.1	52.6	176.5	8.5	9.0	7.9	0.0	0.0	0.0	0.0	3.2	52.6	26.3	26.3	0.0	0.0	0.0	4.7	1.31	0.97
	東員町	6.6	6.4	6.8	82.4	49.4	112.4	6.2	7.5	4.9	5.9	12.3	0.0	0.0	0.4	28.6	5.7	22.9	0.0	0.0	0.0	4.3	1.51	1.03
	菰野町	8.9	8.6	9.3	93.2	54.2	127.7	8.2	8.5	8.0	2.8	0.0	5.3	0.0	0.7	11.2	0.0	11.2	0.0	0.0	0.0	4.6	1.62	1.46
	朝日町	12.7	14.0	11.5	103.8	120.7	83.3	7.5	8.4	6.7	0.0	0.0	0.0	0.0	5.2	18.5	9.3	9.3	9.3	9.3	0.0	5.8	1.08	1.54
	川越町	11.8	11.6	12.0	96.2	92.1	100.0	7.6	8.2	7.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.2	37.0	30.9	6.2	0.0	0.0	0.0	8.3	2.49	1.55
	率の算出方法	人口千対	男子人口千対	女子人口千対	出生千対	男子出生千対	女子出生千対	人口千対	男子人口千対	女子人口千対	出生千対	男子出生千対	女子出生千対	出生千対	人口千対	出産(出生+死産)千対			出産(出生+妊娠満22週以後の死産)千対			人口千対		

は減を示す。低体重児は出生体重2,500g未満のもの。乳児死亡は生後1年未満の死亡。

新生児死亡は生後4週未満の死亡。早期新生児死亡は生後1週未満の死亡。

死産は妊娠12週以後の死産の出産。後期死産は妊娠22週以後の死産。自然増加は出生数-死亡数。

全国以外の分母に用いた人口は、三重県データバンクシステムにより計算しているため、厚生労働省の公表値と若干異なっています。

表 2 死亡の動向 (1)
 市町別主要死因別死亡数・死亡率(人口10万人対)、年齢調整死亡率(人口10万人対) (平成19年確定数)

		総数			結核			悪性新生物			糖尿病			高血圧性疾患		
		計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女
三重県	死亡数	17,141	8,892	8,249	37	23	14	4,781	2,860	1,921	216	103	113	107	36	71
	率	[917.]	[976.8]	[860.1]	[2.]	[2.5]	[1.5]	[255.8]	[314.2]	[200.3]	[11.6]	[11.3]	[11.8]	[5.7]	[4.]	[7.4]
	年齢調整死亡率	397.3	544.4	283.2	0.73	1.34	0.29	125.3	174.9	87.0	5.13	6.55	3.71	1.70	1.87	1.58
管内	死亡数	1,783	999	784	3	2	1	537	355	182	17	7	10	10	4	6
	率	[811.1]	[918.1]	[706.2]	[1.4]	[1.8]	[.9]	[244.3]	[326.3]	[163.9]	[7.7]	[6.4]	[9.]	[4.5]	[3.7]	[5.4]
	年齢調整死亡率	390.4	566.9	256.5	0.56	1.01	0.43	132.3	202.2	77.5	3.39	4.00	2.41	1.65	2.03	1.32
桑名市	死亡数	1,073	613	460	1	1	0	324	220	104	11	5	6	6	4	2
	率	[763.4]	[888.]	[643.1]	[.7]	[1.4]	[.]	[230.5]	[318.7]	[145.4]	[7.8]	[7.2]	[8.4]	[4.3]	[5.8]	[2.8]
	年齢調整死亡率	384.9	571.8	243.8	0.22	0.89	0.00	127.0	203.3	68.9	3.71	4.79	2.39	1.77	3.36	0.81
いなべ市	死亡数	492	260	232	2	1	1	131	80	51	6	2	4	3	0	3
	率	[1055.2]	[1097.1]	[1011.9]	[4.3]	[4.2]	[4.4]	[281.]	[337.6]	[222.4]	[12.9]	[8.4]	[17.4]	[6.4]	[.]	[13.1]
	年齢調整死亡率	439.8	592.6	318.4	1.67	1.89	1.74	146.0	198.7	101.4	4.58	4.69	3.69	1.68	0.00	2.50
木曾岬町	死亡数	58	31	27	0	0	0	21	13	8	0	0	0	0	0	0
	率	[847.]	[902.7]	[790.9]	[.]	[.]	[.]	[306.7]	[378.6]	[234.3]	[.]	[.]	[.]	[.]	[.]	[.]
	年齢調整死亡率	411.8	572.5	336.4	0.00	0.00	0.00	164.3	232.8	126.7	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
東員町	死亡数	160	95	65	0	0	0	61	42	19	0	0	0	1	0	1
	率	[620.1]	[751.]	[494.2]	[.]	[.]	[.]	[236.4]	[332.]	[144.5]	[.]	[.]	[.]	[3.9]	[.]	[7.6]
	年齢調整死亡率	314.9	508.2	177.5	0.00	0.00	0.00	137.8	222.3	70.3	0.00	0.00	0.00	1.04	0.00	1.37
菰野町	死亡数	326	164	162	0	0	0	93	51	42	1	1	0	0	0	0
	率	[823.7]	[847.8]	[800.8]	[.]	[.]	[.]	[235.]	[263.6]	[207.6]	[2.5]	[5.2]	[.]	[.]	[.]	[.]
	年齢調整死亡率	361.3	485.4	259.4	0.00	0.00	0.00	119.0	149.9	94.0	0.51	2.21	0.00	0.00	0.00	0.00
朝日町	死亡数	63	35	28	0	0	0	25	15	10	2	0	2	0	0	0
	率	[754.8]	[842.4]	[667.9]	[.]	[.]	[.]	[299.5]	[361.]	[238.5]	[24.]	[.]	[47.7]	[.]	[.]	[.]
	年齢調整死亡率	458.9	611.3	341.9	0.00	0.00	0.00	221.0	279.0	180.2	7.32	0.00	9.73	0.00	0.00	0.00
川越町	死亡数	101	54	47	0	0	0	36	20	16	0	0	0	1	1	0
	率	[762.6]	[821.4]	[704.5]	[.]	[.]	[.]	[271.8]	[304.2]	[239.8]	[.]	[.]	[.]	[7.6]	[15.2]	[.]
	年齢調整死亡率	442.8	604.6	303.5	0.00	0.00	0.00	162.8	211.7	113.0	0.00	0.00	0.00	2.01	10.35	0.00

死因別死亡率 = $\frac{\text{死因別死亡数}}{\text{人口}} \times 100,000$
 年齢調整死亡率 = $\frac{\{\text{観察集団の各年齢階級の死亡率} \times \text{基準人口集団のその年齢階級の人口}\} \text{の各年齢階級の総和}}{\text{基準となる人口集団の総和(昭和60年モデル人口)}} \times 100,000$

表 2

(2)

(平成19年確定数)

		心疾患 (高血圧性を除く)			脳血管疾患			大動脈瘤及び解離			肺炎			慢性閉塞性肺疾患		
		計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女
三重県	死亡数	2,731	1,284	1,447	1,902	870	1,032	206	113	93	1,686	917	769	253	200	53
	率	[146.1]	[141.1]	[150.9]	[101.7]	[95.6]	[107.6]	[11.]	[12.4]	[9.7]	[90.2]	[100.7]	[80.2]	[13.5]	[22.]	[5.5]
	年齢調整死亡率	58.3	77.2	42.9	39.2	50.7	30.2	4.55	6.52	3.02	30.7	49.1	19.5	4.65	10.26	1.32
管内	死亡数	274	138	136	185	89	96	18	12	6	193	110	83	23	20	3
	率	[124.6]	[126.8]	[122.5]	[84.2]	[81.8]	[86.5]	[8.2]	[11.]	[5.4]	[87.8]	[101.1]	[74.8]	[10.5]	[18.4]	[2.7]
	年齢調整死亡率	57.1	77.5	40.5	35.8	49.4	24.8	3.89	6.41	2.37	34.5	58.8	20.6	4.59	10.41	0.66
桑名市	死亡数	170	88	82	116	56	60	9	7	2	135	79	56	16	14	2
	率	[120.9]	[127.5]	[114.6]	[82.5]	[81.1]	[83.9]	[6.4]	[10.1]	[2.8]	[96.]	[114.4]	[78.3]	[11.4]	[20.3]	[2.8]
	年齢調整死亡率	59.5	80.8	42.8	36.9	51.7	24.7	2.65	6.11	0.60	40.8	70.9	23.1	5.05	12.04	0.60
いなべ市	死亡数	70	34	36	49	23	26	7	5	2	41	19	22	6	5	1
	率	[150.1]	[143.5]	[157.]	[105.1]	[97.1]	[113.4]	[15.]	[21.1]	[8.7]	[87.9]	[80.2]	[96.]	[12.9]	[21.1]	[4.4]
	年齢調整死亡率	55.8	77.7	35.7	39.4	50.7	29.4	7.93	11.97	4.63	27.4	38.0	21.8	5.28	10.56	1.19
木曾岬町	死亡数	10	6	4	7	3	4	0	0	0	8	4	4	1	1	0
	率	[146.]	[174.7]	[117.2]	[102.2]	[87.4]	[117.2]	[.]	[.]	[.]	[116.8]	[116.5]	[117.2]	[14.6]	[29.1]	[.]
	年齢調整死亡率	69.3	104.8	45.3	45.4	61.3	44.3	0.00	0.00	0.00	51.9	77.0	40.4	7.59	22.92	0.00
東員町	死亡数	24	10	14	13	7	6	2	0	2	9	8	1	0	0	0
	率	[93.]	[79.1]	[106.4]	[50.4]	[55.3]	[45.6]	[7.8]	[.]	[15.2]	[34.9]	[63.2]	[7.6]	[.]	[.]	[.]
	年齢調整死亡率	38.3	52.3	30.9	19.5	31.5	9.9	4.53	0.00	9.05	12.5	38.0	1.4	0.00	0.00	0.00
菰野町	死亡数	53	23	30	28	12	16	8	2	6	38	17	21	4	4	0
	率	[133.9]	[118.9]	[148.3]	[70.7]	[62.]	[79.1]	[20.2]	[10.3]	[29.7]	[96.]	[87.9]	[103.8]	[10.1]	[20.7]	[.]
	年齢調整死亡率	51.7	67.3	37.4	33.3	37.0	29.8	6.97	5.70	6.41	33.3	47.2	22.5	4.14	10.43	0.00
朝日町	死亡数	10	5	5	3	1	2	1	1	0	6	3	3	0	0	0
	率	[119.8]	[120.3]	[119.3]	[35.9]	[24.1]	[47.7]	[12.]	[24.1]	[.]	[71.9]	[72.2]	[71.6]	[.]	[.]	[.]
	年齢調整死亡率	78.3	90.4	71.2	15.8	13.5	14.7	9.30	17.53	0.00	30.5	44.5	27.0	0.00	0.00	0.00
川越町	死亡数	12	6	6	5	2	3	2	0	2	10	6	4	0	0	0
	率	[90.6]	[91.3]	[89.9]	[37.8]	[30.4]	[45.]	[15.1]	[.]	[30.]	[75.5]	[91.3]	[60.]	[.]	[.]	[.]
	年齢調整死亡率	51.0	70.4	33.0	21.7	22.1	21.3	6.50	0.00	11.13	49.8	70.3	36.3	0.00	0.00	0.00

表 2

(3)

(平成19年確定数)

		喘息			肝疾患			腎不全			老衰			不慮の事故			自殺		
		計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女
三重県	死亡数	33	17	16	213	124	89	391	173	218	847	219	628	704	411	293	368	259	109
	率	[1.8]	[1.9]	[1.7]	[11.4]	[13.6]	[9.3]	[20.9]	[19.]	[22.7]	[45.3]	[24.1]	[65.5]	[37.7]	[45.2]	[30.6]	[19.7]	[28.5]	[11.4]
	年齢調整死亡率	0.86	1.08	0.72	6.42	9.30	3.65	7.28	9.27	6.12	11.6	10.9	11.6	20.6	29.7	12.7	16.8	25.0	8.7
管内	死亡数	1	1	0	20	10	10	40	19	21	73	21	52	86	46	40	32	23	9
	率	[.5]	[.9]	[.]	[9.1]	[9.2]	[9.]	[18.2]	[17.5]	[18.9]	[33.2]	[19.3]	[46.8]	[39.1]	[42.3]	[36.]	[14.6]	[21.1]	[8.1]
	年齢調整死亡率	0.23	0.51	0.00	5.67	6.61	4.65	7.31	10.04	5.37	10.8	10.6	10.5	21.9	29.1	15.3	11.9	18.1	5.7
桑名市	死亡数	0	0	0	13	5	8	15	7	8	44	13	31	47	26	21	21	14	7
	率	[.]	[.]	[.]	[9.2]	[7.2]	[11.2]	[10.7]	[10.1]	[11.2]	[31.3]	[18.8]	[43.3]	[33.4]	[37.7]	[29.4]	[14.9]	[20.3]	[9.8]
	年齢調整死亡率	0.00	0.00	0.00	5.72	5.28	6.07	4.77	6.05	4.16	11.1	11.2	10.6	19.8	26.0	15.0	12.6	18.1	7.1
いなべ市	死亡数	1	1	0	1	0	1	20	10	10	20	5	15	28	15	13	6	6	0
	率	[2.1]	[4.2]	[.]	[2.1]	[.]	[4.4]	[42.9]	[42.2]	[43.6]	[42.9]	[21.1]	[65.4]	[60.1]	[63.3]	[56.7]	[12.9]	[25.3]	[.]
	年齢調整死亡率	0.94	2.03	0.00	1.45	0.00	3.00	13.83	20.65	8.19	10.8	8.7	12.2	26.2	37.6	14.5	8.9	17.7	0.0
木曾岬町	死亡数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1	2	5	2	3	1	0	1
	率	[.]	[.]	[.]	[.]	[.]	[.]	[.]	[.]	[.]	[43.8]	[29.1]	[58.6]	[73.]	[58.2]	[87.9]	[14.6]	[.]	[29.3]
	年齢調整死亡率	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	16.9	22.9	11.9	35.4	29.1	33.5	7.7	0.0	16.5
東員町	死亡数	0	0	0	6	5	1	5	2	3	6	2	4	6	3	3	4	3	1
	率	[.]	[.]	[.]	[23.3]	[39.5]	[7.6]	[19.4]	[15.8]	[22.8]	[23.3]	[15.8]	[30.4]	[23.3]	[23.7]	[22.8]	[15.5]	[23.7]	[7.6]
	年齢調整死亡率	0.00	0.00	0.00	13.41	24.11	1.37	8.71	11.38	5.76	8.1	10.1	7.1	19.9	30.7	8.6	15.0	24.8	6.0
菰野町	死亡数	0	0	0	2	0	2	7	2	5	16	5	11	16	13	3	6	4	2
	率	[.]	[.]	[.]	[5.1]	[.]	[9.9]	[17.7]	[10.3]	[24.7]	[40.4]	[25.8]	[54.4]	[40.4]	[67.2]	[14.8]	[15.2]	[20.7]	[9.9]
	年齢調整死亡率	0.00	0.00	0.00	2.43	0.00	4.41	4.02	4.81	3.29	9.5	11.8	8.2	22.8	40.8	9.0	13.6	21.9	6.2
朝日町	死亡数	0	0	0	0	0	0	3	1	2	3	1	2	2	2	0	0	0	0
	率	[.]	[.]	[.]	[.]	[.]	[.]	[35.9]	[24.1]	[47.7]	[35.9]	[24.1]	[47.7]	[24.]	[48.1]	[.]	[.]	[.]	[.]
	年齢調整死亡率	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	15.83	13.53	14.69	11.0	14.8	9.7	22.3	46.1	0.0	0.0	0.0	0.0
川越町	死亡数	1	0	1	0	0	0	1	0	1	5	3	2	4	2	2	6	4	2
	率	[7.6]	[.]	[15.]	[.]	[.]	[.]	[7.6]	[.]	[15.]	[37.8]	[45.6]	[30.]	[30.2]	[30.4]	[30.]	[45.3]	[60.8]	[30.]
	年齢調整死亡率	3.82	0.00	5.73	0.00	0.00	0.00	2.01	0.00	2.50	15.5	34.4	5.0	16.4	25.0	11.1	44.8	56.2	31.4

表3 市町別悪性新生物死亡数・死亡率（人口10万人対）、年齢調整死亡率（人口10万人対）
（ 1 ）

（平成19年確定数）

		悪性新生物 総数			再掲														
					食道			胃			結腸			直腸S状結腸移行部及び直腸			肝及び肝内胆管		
		計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女
三重県	死亡数	4,781	2,860	1,921	141	110	31	768	489	279	417	198	219	181	107	74	434	284	150
	率	[255.8]	[314.2]	[200.3]	[7.5]	[12.1]	[3.2]	[41.1]	[53.7]	[29.1]	[22.3]	[21.8]	[22.8]	[9.7]	[11.8]	[7.7]	[23.2]	[31.2]	[15.6]
	年齢調整死亡率	125.3	174.9	87.0	3.89	6.99	1.20	19.5	29.5	11.6	10.73	12.09	9.78	5.11	6.73	3.79	11.7	18.1	6.0
管内	死亡数	537	355	182	20	13	7	100	62	38	33	24	9	25	13	12	59	45	14
	率	[244.3]	[326.3]	[163.9]	[9.1]	[11.9]	[6.3]	[45.5]	[57.]	[34.2]	[15.]	[22.1]	[8.1]	[11.4]	[11.9]	[10.8]	[26.8]	[41.4]	[12.6]
	年齢調整死亡率	132.3	202.2	77.5	4.57	7.16	2.36	22.6	33.9	14.9	8.6	14.7	3.1	6.4	7.4	5.4	16.1	27.3	6.2
桑名市	死亡数	324	220	104	18	11	7	62	38	24	23	18	5	18	9	9	28	23	5
	率	[230.5]	[318.7]	[145.4]	[12.8]	[15.9]	[9.8]	[44.1]	[55.1]	[33.6]	[16.4]	[26.1]	[7.]	[12.8]	[13.]	[12.6]	[19.9]	[33.3]	[7.]
	年齢調整死亡率	127.0	203.3	68.9	6.48	9.84	3.73	22.8	33.6	15.8	9.4	17.4	2.7	7.7	8.5	6.8	12.1	22.7	3.0
いなへ市	死亡数	131	80	51	0	0	0	20	13	7	6	4	2	5	3	2	19	13	6
	率	[281.]	[337.6]	[222.4]	[.]	[.]	[.]	[42.9]	[54.9]	[30.5]	[12.9]	[16.9]	[8.7]	[10.7]	[12.7]	[8.7]	[40.8]	[54.9]	[26.2]
	年齢調整死亡率	146.0	198.7	101.4	0.00	0.00	0.00	21.3	30.4	15.1	7.4	10.7	4.1	5.6	7.6	3.6	23.1	35.4	11.2
木曾岬町	死亡数	21	13	8	0	0	0	6	4	2	2	1	1	0	0	0	4	3	1
	率	[306.7]	[378.6]	[234.3]	[.]	[.]	[.]	[87.6]	[116.5]	[58.6]	[29.2]	[29.1]	[29.3]	[.]	[.]	[.]	[58.4]	[87.4]	[29.3]
	年齢調整死亡率	164.3	232.8	126.7	0.00	0.00	0.00	43.9	74.9	23.7	17.3	16.8	17.8	0.0	0.0	0.0	32.8	56.4	17.8
東員町	死亡数	61	42	19	2	2	0	12	7	5	2	1	1	2	1	1	8	6	2
	率	[236.4]	[332.]	[144.5]	[7.8]	[15.8]	[.]	[46.5]	[55.3]	[38.]	[7.8]	[7.9]	[7.6]	[7.8]	[7.9]	[7.6]	[31.]	[47.4]	[15.2]
	年齢調整死亡率	137.8	222.3	70.3	4.87	9.51	0.00	19.4	34.4	8.5	6.5	11.6	1.4	4.0	5.8	3.0	21.0	26.1	13.5
菰野町	死亡数	93	51	42	3	3	0	15	6	9	5	3	2	5	3	2	5	3	2
	率	[235.]	[263.6]	[207.6]	[7.6]	[15.5]	[.]	[37.9]	[31.]	[44.5]	[12.6]	[15.5]	[9.9]	[12.6]	[15.5]	[9.9]	[12.6]	[15.5]	[9.9]
	年齢調整死亡率	119.0	149.9	94.0	4.14	8.85	0.00	16.0	18.5	12.2	6.6	7.8	7.2	8.1	9.3	7.1	7.6	9.4	6.2
朝日町	死亡数	25	15	10	1	1	0	0	0	0	2	1	1	0	0	0	2	1	1
	率	[299.5]	[361.]	[238.5]	[12.]	[24.1]	[.]	[.]	[.]	[.]	[24.]	[24.1]	[23.9]	[.]	[.]	[.]	[24.]	[24.1]	[23.9]
	年齢調整死亡率	221.0	279.0	180.2	7.38	14.82	0.00	0.0	0.0	0.0	17.0	14.8	17.8	0.0	0.0	0.0	15.4	21.0	9.8
川越町	死亡数	36	20	16	0	0	0	5	5	0	3	1	2	2	1	1	3	2	1
	率	[271.8]	[304.2]	[239.8]	[.]	[.]	[.]	[37.8]	[76.1]	[.]	[22.7]	[15.2]	[30.]	[15.1]	[15.2]	[15.]	[22.7]	[30.4]	[15.]
	年齢調整死亡率	162.8	211.7	113.0	0.00	0.00	0.00	25.2	55.5	0.0	11.19	11.46	13.30	11.16	9.35	13.02	16.9	24.0	10.8

表3

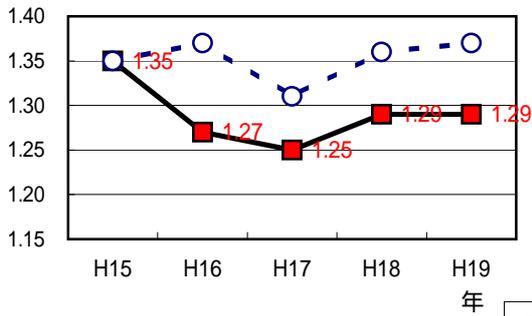
(2)

(平成19年確定数)

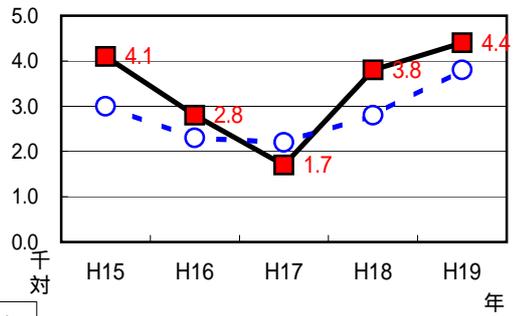
		再掲																	
		胆のう及びその他の胆道			膵			気管, 気管及び肺			乳房			子宮			白血 病		
		計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女
三重県	死亡数	232	106	126	364	188	176	987	751	236	147	1	146	81	・	81	99	68	31
	率	[12.4]	[11.6]	[13.1]	[19.5]	[20.7]	[18.4]	[52.8]	[82.5]	[24.6]	[7.9]	[.1]	[15.2]	[8.4]		[8.4]	[5.3]	[7.5]	[3.2]
	年齢調整死亡率	5.4	6.2	4.5	9.55	12.30	6.93	24.7	44.0	10.0	5.16	0.06	9.82	2.39	・	4.43	3.18	4.85	1.73
管内	死亡数	29	17	12	34	19	15	110	90	20	12	0	12	7	・	7	12	9	3
	率	[13.2]	[15.6]	[10.8]	[15.5]	[17.5]	[13.5]	[50.]	[82.7]	[18.]	[5.5]	[.]	[10.8]	[3.2]		[6.3]	[5.5]	[8.3]	[2.7]
	年齢調整死亡率	6.8	9.5	4.7	9.0	11.0	6.8	26.9	50.2	9.2	3.4	0.0	6.5	2.1	・	4.0	3.3	5.6	1.2
桑名市	死亡数	18	10	8	19	13	6	67	56	11	9	0	9	4	・	4	7	7	0
	率	[12.8]	[14.5]	[11.2]	[13.5]	[18.8]	[8.4]	[47.7]	[81.1]	[15.4]	[6.4]	[.]	[12.6]	[2.8]		[5.6]	[5.]	[10.1]	[.]
	年齢調整死亡率	6.7	9.1	4.5	7.9	11.8	4.1	26.4	51.7	8.1	3.9	0.0	7.2	2.0	・	3.7	3.1	7.0	0.0
いなべ市	死亡数	8	5	3	12	5	7	24	18	6	1	0	1	1	・	1	3	1	2
	率	[17.2]	[21.1]	[13.1]	[25.7]	[21.1]	[30.5]	[51.5]	[76.]	[26.2]	[2.1]	[.]	[4.4]	[2.1]		[4.4]	[6.4]	[4.2]	[8.7]
	年齢調整死亡率	7.9	11.1	6.1	14.9	14.9	13.9	26.1	44.2	9.5	1.5	0.0	3.0	0.7	・	1.2	3.8	3.2	4.1
木曾岬町	死亡数	1	0	1	1	0	1	2	2	0	1	0	1	0	・	0	1	1	0
	率	[14.6]	[.]	[29.3]	[14.6]	[.]	[29.3]	[29.2]	[58.2]	[.]	[14.6]	[.]	[29.3]	[.]		[.]	[14.6]	[29.1]	[.]
	年齢調整死亡率	8.2	0.0	15.8	8.5	0.0	17.2	16.4	31.5	0.0	8.5	0.0	17.2	0.0	・	0.0	7.7	14.7	0.0
東員町	死亡数	2	2	0	2	1	1	17	14	3	1	0	1	2	・	2	1	0	1
	率	[7.8]	[15.8]	[.]	[7.8]	[7.9]	[7.6]	[65.9]	[110.7]	[22.8]	[3.9]	[.]	[7.6]	[7.8]		[15.2]	[3.9]	[.]	[7.6]
	年齢調整死亡率	4.9	9.5	0.0	5.2	4.5	5.1	35.5	71.3	14.7	3.0	0.0	5.9	5.4	・	9.6	2.0	0.0	3.0
菰野町	死亡数	3	2	1	6	3	3	18	14	4	5	0	5	3	・	3	2	1	1
	率	[7.6]	[10.3]	[4.9]	[15.2]	[15.5]	[14.8]	[45.5]	[72.4]	[19.8]	[12.6]	[.]	[24.7]	[7.6]		[14.8]	[5.1]	[5.2]	[4.9]
	年齢調整死亡率	3.3	5.7	0.7	5.9	7.5	5.4	22.0	40.0	7.8	7.7	0.0	15.0	4.8	・	9.4	2.7	3.0	2.2
朝日町	死亡数	0	0	0	1	1	0	8	6	2	4	0	4	1	・	1	1	1	0
	率	[.]	[.]	[.]	[12.]	[24.1]	[.]	[95.8]	[144.4]	[47.7]	[47.9]	[.]	[95.4]	[12.]		[23.9]	[12.]	[24.1]	[.]
	年齢調整死亡率	0.0	0.0	0.0	17.3	35.6	0.0	66.3	93.1	43.3	43.4	0.0	92.1	3.7	・	4.9	8.6	17.7	0.0
川越町	死亡数	2	0	2	3	1	2	10	7	3	1	0	1	2	・	2	1	1	0
	率	[15.1]	[.]	[30.]	[22.7]	[15.2]	[30.]	[75.5]	[106.5]	[45.]	[7.6]	[.]	[15.]	[15.1]		[30.]	[7.6]	[15.2]	[.]
	年齢調整死亡率	6.9	0.0	11.7	15.73	12.58	16.54	44.4	68.5	21.9	4.87	0.00	9.20	4.02	・	4.99	5.36	10.62	0.00

グラフ1

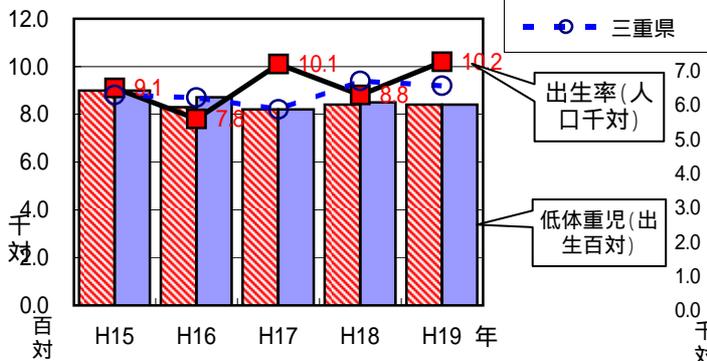
合計特殊出生率の推移



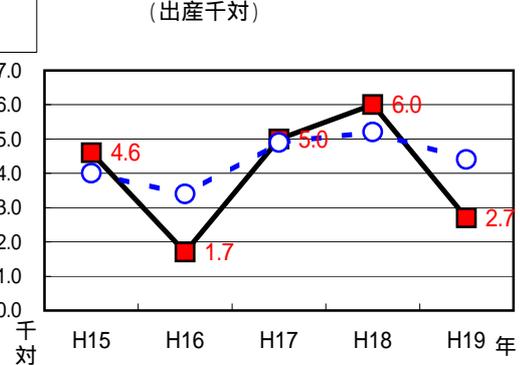
乳児死亡率の推移



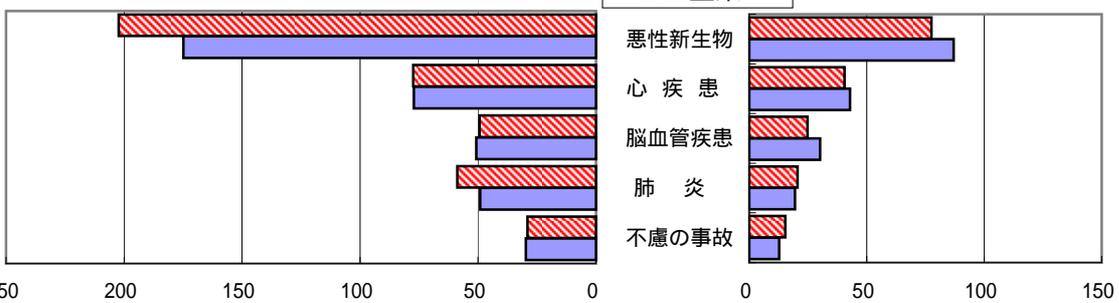
出生率・低体重児出生率の推移



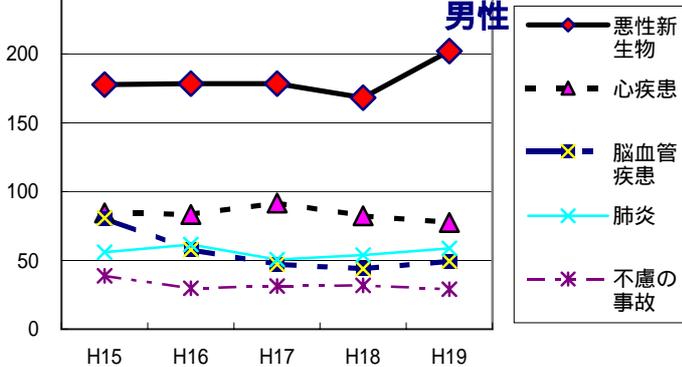
周産期死亡率の推移



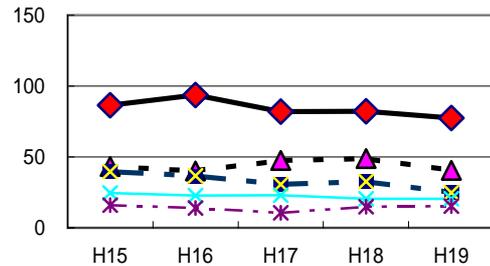
年齢調整死亡率 (平成19年)



年齢調整死亡率の年次推移



女性



2 三重県総合計画

県民しあわせプラン第二次戦略計画における事業実績

1 県民しあわせプラン第二次戦略計画における事業実績

桑名保健福祉事務所（桑名保健所及び北勢福祉事務所）各課における事業実績を、「第二次戦略計画」による「施策 - 目的 - 主な取組内容」の順に並び替えました。従って、「第二次戦略計画」のうち保健福祉事務所業務に関係しない部分は省略してありますし、同じ施策で複数の課で担当している事業もあります。

2 県民しあわせプラン第二次戦略計画の政策体系

(政策展開の基本方向<五つの柱>)

第1節 一人ひとりの思いを支える社会環境の創造と人づくり

(政策)

(施策)

1 一人ひとりが尊重され、誰もが参画できる社会の実現

1 人権尊重社会の実現

2 男女共同参画社会の実現 (基本事業11201～11204) ...19

2 豊かな個性を育む人づくりの推進 (施策については省略)

1,2,3

3 文化・スポーツを通じた自己実現 (施策については省略)

1,2

第2節 安心を支える雇用・就業環境づくりと元気な産業づくり (施策については省略)

1 安心を支える雇用と就業環境づくりの推進

1,2

2 安心を支える力強い農林水産業の振興

1,2,3,4,5,6,7

3 地域経済を支える戦略的な産業振興

1,2,3,4

第3節 安全なくらしの確保と安心できる生活環境の創造

1 災害に強い県土づくりの推進

1 防災対策の推進 (基本事業31101～31108) ...21

2 治山・治水・海岸保全対策の推進

2 安全な生活の確保

1 交通安全対策の推進

2 地域安全対策の推進

3 安全で安心できる消費生活の確保

4 食の安全とくらしの衛生の確保 (基本事業32401～32406) ...22

5 感染症対策の推進 (基本事業32501～32503) ...32

3 健やかなくらしを育むささえあい社会の構築

1 健康づくりの推進 (基本事業33101～33106) ...38

2 子育て環境の整備 (基本事業33201～33205) ...46

3 地域とともに進める福祉社会づくり (基本事業33301～33305) ...54

4 安心を支える医療・福祉の推進

1 医療体制の整備 (基本事業34101～34108) ...57

2 生活保障の確保 (基本事業34201～34203) ...68

3 高齢者保健福祉の推進 (基本事業34301～34304) ...69

4 障がい者保健福祉の推進 (基本事業34401～34405) ...73

第4節 持続可能な循環型社会の創造

(施策については省略)

1 資源循環型社会の構築

1,2,3

2 自然との共生の確保

1,2

3 環境保全活動の推進

1

4 土地・水・エネルギー資源の効率的な利用の推進

1,2,3

第5節 人と地域の絆づくりと魅力あふれるふるさと創造 (施策については省略)

1 多様な交流と連携の促進

1,2,3

2 県民参画による地域づくりと交流・連携を支える絆づくりの推進

1,2,3,4,5

3 活力ある地域づくりの推進

1,2,3

4 快適なまちづくりの推進

1,2

5 交流・連携を広げ社会を支える基盤の整備

1,2,3,4

第1節 一人ひとりの思いを支える社会環境の創造と人づくり

< 1 > -1 一人ひとりが尊重され、誰もが参画できる社会の実現

112 男女共同参画社会の実現

11204 心身の健康支援と性別に基づく暴力

(主担当:福祉相談室 福祉課)

主な取組内容

1. 女性相談員を配置し、ドメスティック・バイオレンス(DV)に関する相談体制を強化します。

1 女性相談事業

平成14年度から婦人相談員(女性相談員)を配置して、女性が抱えるいろいろな悩みや心配ごとなどの相談に応じている。

平成20年度は次のとおり実施した。

(1) 平成20年度相談件数

	来所	電話	出張・訪問	その他	計
新規・再来相談(実人数)	57	96	28	1	182
延べ件数	358	294	252	1	905

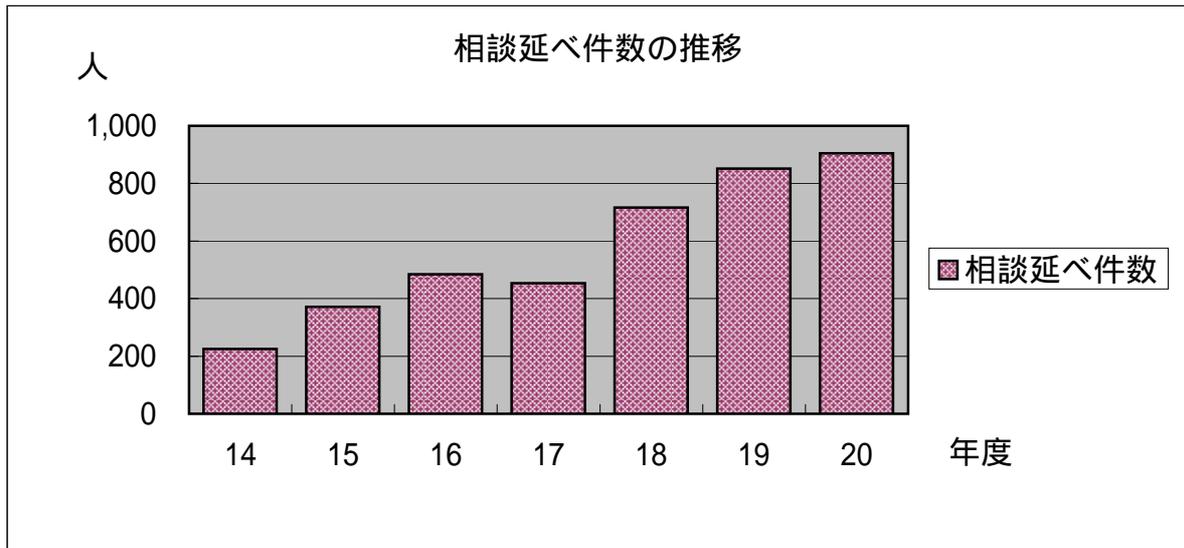
(2) 平成20年度相談主訴別受付状況(新規・再来相談実人数)

		来所	電話	出張・訪問	その他	計	
人間関係	夫等	夫等の暴力	21	22	11	1	55
		酒乱・薬物中毒	-	-	1	-	1
		離婚問題	20	12	3	-	35
		その他	4	8	7	-	19
	子ども	子どもの暴力	-	1	-	-	1
		養育不能	-	-	-	-	-
		その他	1	4	-	-	5
	親族	親の暴力	1	-	-	-	1
		その他の親族の暴力	-	-	-	-	-
		その他	1	5	-	-	6
	家庭不和		4	12	2	-	18
	その他の者の暴力		-	1	-	-	1
	男女問題		-	5	1	-	6
	その他		3	15	2	-	20
住居問題		1	2	1	-	4	
帰住先なし		-	-	-	-	-	
経済関係	生活困窮	-	1	-	-	1	
	借金・サラ金	1	-	-	-	1	
	求職	-	2	-	-	2	
	その他	-	-	-	-	-	
医療関係	病気	-	-	-	-	-	
	精神的問題	-	5	-	-	5	
	妊娠・出産	-	-	-	-	-	
	その他	-	1	-	-	1	
不純異性交遊		-	-	-	-	-	
ヒモ・暴力団関係		-	-	-	-	-	
5条違反		-	-	-	-	-	
トラフィッキング		-	-	-	-	-	
合計		57	96	28	1	182	

平成16年度から主訴の分類を変更した。

(3) 相談件数の推移 (三重郡含む)

年度	14	15	16	17	18	19	20
相談延べ件数	225	371	484	453	716	851	905



第3節 安全なくらしの確保と安心できる生活環境の創造

< 3 > -1 災害に強い県土づくりの推進

311 防災対策の推進

31106 災害医療体制の整備・被災者対策の推進

(主担当:保健衛生室 総務企画課)

主な取組内容

1. 災害拠点病院・薬局との連携を図ります。

1 災害拠点病院

災害拠点病院とは、災害時に多発する重篤救急患者の救命医療を行うための高度診療、被災地からの重症患者の受入れ及び広域搬送への対応、医療救護班の派遣、地域の医療機関への応急用資材の貸し出しを担う病院として、三重県知事が指定している病院です。

(1) 桑名管内災害拠点病院

名称	郵便番号	住所	電話番号	指定日
三重県厚生農業協同組合連合会 いなべ総合病院	511-0428	いなべ市北勢町阿下喜771	0954 (72) 2000	平成19年12月26日



http://www.miekosei.or.jp/4_ish/

いなべ総合病院ホームページより

2 地域災害拠点薬局

地域災害拠点薬局を指定することにより、大規模災害発生時に必要な医薬品等の確保及び供給を図る。

(1) 桑名地域災害拠点薬局

名称	郵便番号	住所	電話番号	指定日
モリワキ薬局	511-0233	員弁郡東員町城山3-21-10	0594- 76-7898	平成18年4月1日

(2) 四日市地域災害拠点薬局

名称	郵便番号	住所	電話番号	指定日
医薬分業推進支援センター	510-0093	四日市市本町9-8	059- 354-8440	平成18年4月1日

< 3 > -2 安全な生活の確保
 324 食の安全とくらしの衛生の確保
 32401 食の安全・安心の確保

(主担当:保健衛生室 衛生指導課、食の安心・安全監視課)

主な取組内容

1. 食品の製造、流通および販売にいたるまでの衛生、規格等について監視、指導、検査を実施することにより、食生活の安全確保に努めます。
2. 食品表示の適正化をはかるため監視指導を進めます。

1 食品衛生

飲食に起因する衛生上の危害を未然に防止するため、食品施設の重点監視、夏期・年末年始の一斉監視、食品衛生専門監視班による製造業施設等の監視及び食品の収去検査を実施するとともに、各施設の食品衛生責任者に対する食品衛生講習会、その他専門業種・大規模施設従事者に対する衛生講習会を開催することにより、食品衛生思想の普及向上に努めた。

(1) 食品関係施設数及び監視状況

ア 許可を要する施設

業種	項目	施設数	新規	更新	廃業	監視数
飲食店営業		2,547	314	226	453	1,427
菓子(パンを含む)製造業		353	29	34	32	399
乳製品製造業		4	-	-	-	-
魚介類販売業		324	18	53	43	408
魚介類せり売営業		1	-	-	-	-
魚肉ねり製品製造業		8	-	-	-	14
食品の冷凍又は冷蔵業		18	2	1	5	19
かん詰びん詰食品製造業		6	1	-	1	9
喫茶店営業		810	118	74	87	132
あん類製造業		1	-	-	-	3
アイスクリーム類製造業		107	8	12	15	65
乳類販売業		468	27	80	57	272
食肉処理業		10	-	-	-	13
食肉販売業		316	17	59	33	296
食肉製品製造業		2	-	-	-	1
食用油脂製造業		1	-	-	-	-
みそ製造業		12	3	-	-	9
醤油製造業		6	-	-	-	6
ソース類製造業		4	-	-	-	8
酒類製造業		7	-	3	-	2
豆腐製造業		14	-	2	-	7
納豆製造業		2	-	-	-	9
めん類製造業		24	-	9	-	3
そうざい製造業		52	2	6	2	33
添加物製造業		3	-	-	-	-
清涼飲料水製造業		11	-	1	-	12
氷雪製造業		2	-	-	-	-
氷雪販売業		6	-	-	1	3
総数		5,119	539	560	729	3,150

イ 許可を要しない届出施設

業 種		施設数	監視数
許可を要しない食品若しくは 添加物の製造・販売業		146	36
器具・容器若しくはおもちゃの製造業		3	-
給 食 施 設	学校	60	39
	病院・診療所	44	38
	事業所	30	-
	その他	120	4
計		403	117

ウ 食の安全・安心監視課監視件数

区 分	桑名管内	鈴鹿管内	計
学校給食等	40	3	43
社会福祉施設等	0	46	46
病院・その他	25	11	36
重要施設 (製造業等)	40	10	50
合 計	105	70	175

(2) 食品衛生月間における啓発活動

ア 日程

- 8月4日(月) 10:00 ~ ユーストア多度店
- 8月4日(月) 13:30 ~ アピタ桑名店
- 8月5日(火) 10:00 ~ Aコープ長島店
- 8月6日(水) 14:00 ~ ユーストア菰野店
- 8月8日(金) 10:01 ~ ジャスコ大安店



イ 内容

各地区食品衛生指導員と協働で、リーフレット、うちわの配布による街頭啓発活動

(3) 食中毒事故発生件数(2件)

発生時期	発生場所	原因食品	原因物質	喫食者数	患者数
H20.7.25	桑名市	不明	カンピロバクター	3	3
H20.10.15	桑名市	不明	カンピロバクター	11	10

(4) 食品等の収去及び拭き取り検査結果

ア 衛生指導課実施分

検査結果 収去検体	収去検体数	不良検体数	不良理由 (延数)		
			細菌	化学	その他
魚介類	3	-	-	-	-
魚介類加工品 (缶詰・びん詰を除く。)	12	-	-	-	-
肉卵類及びその加工品 (缶詰・びん詰を除く。)	8	-	-	-	-
牛乳及び乳製品	2	-	-	-	-
穀類及びその加工品 (缶詰・びん詰を除く。)	6	-	-	-	-
野菜類・果物及びその 加工品 (缶詰・びん詰を除く。)	38	-	-	-	-
菓子類	62	2	2	-	-
酒精飲料	3	-	-	-	-
その他の食品	302	34	34	-	-
小計	436	36	36	0	0
保存食	-	-	-	-	-
器具等の拭き取り	112	-	-	-	-
合 計	548	36	36	0	0

イ 食の安全・安心監視課実施分

区 分	桑名管内	鈴鹿管内	計
収 去	210	7	217
ふき取り	10	0	10
合 計	220	7	227

(5) 免許取得状況

四日市市保健所受付分含む

区分	受験者数 (人)	合格者数 (人)	合格率 (%)
調理師 試験	159	118	74.21
製菓衛生師 試験	72	52	72.22

(6) 衛生管理確認

三重県HACCP導入認定制度に参加している施設の衛生管理についても確認を実施した。

桑名管内	鈴鹿管内	計
3	3	6

2 食品表示等指導相談事業

食品の不適合表示(表示事項の欠落等)を減少させるため、計画的に、販売業者等に対して、「みえの食品安全・安心表示ガイドライン(生菓子編)」の周知を行うとともに、JAS法等に基づく食品表示の監視指導を行った。

食品表示ウォッチャーのモニター報告により表示違反が疑われる場合や、消費者からの通報があった場合には、調査指導を行った。

(1) 製造業への表示監視・指導実施状況

対象	施設数	監視件数 (桑名衛生指導課実施分再掲)
菓子製造業	317	317 (184)
その他製造業	433	62 (20)
合計	750	379 (204)

業種	桑名管内	鈴鹿管内	四日市市	計
菓子製造業	133	104	116	353
その他製造業	42	12	0	54
合計	175	116	116	407

(2) 販売・流通段階における表示の監視指導実施状況

監視指導対象	監視店舗数
販売業者(桑名)	84
販売業者(鈴鹿)	90
販売業者(四日市市)	44
公設市場(北勢市場)	27
計	245

(3) 表示通報・指導

スーパー				その他			
食衛法		JAS法		食衛法		JAS法	
通報件数	指導件数	通報件数	指導件数	通報件数	指導件数	通報件数	指導件数
3	22	2	9	9	9	17	14

(4) 表示相談

実件数	延べ件数	食衛法	JAS法	景表法	その他
258	509	216	229	38	26

(5) 食品表示に関する講習会実施状況

対象	回数	受講者数
菓子製造業者	8	418
食品事業者	3	72
計	11	490

32402 生活衛生営業の衛生水準の確保

(主担当:保健衛生室 衛生指導課)

主な取組内容

1. 生活衛生関係事業者に対し衛生指導を行い、衛生水準意識の向上と自主管理体制の整備に努めます。
2. 理容・美容所等の立入調査や旅館・ホテルの監視指導を行っていきます。

1 環境衛生

環境衛生営業施設について、環境衛生監視員が各法令に基づきそれぞれ公衆衛生上遵守すべき事項について監視指導を行った。また、時代のニーズに対応した新しい施設が増加しつつあることから、営業の近代化、合理化のための必要な指導、助言を行った。

(1) 環境衛生関係営業施設数及び監視指導状況

業種	区分	施設数	監視指導件数	開設数	廃止数
理容所		244	29	4	3
美容所		371	40	7	3
クリーニング所		363	11	3	12
公衆浴場		62	33	2	3
興行場		11	10	2	1
旅館業		149	32	2	11
合計		1,200	155	20	33



32403 医薬品等の安全確保

(主担当:保健衛生室 衛生指導課)

主な取組内容

1. 薬事法、毒物及び劇物取締法、麻薬及び向精神薬取締法等に基づき、これらの施設に対する監視指導を実施します。
2. 「愛の血液助け合い運動」をはじめとするキャンペーンに取り組み、献血思想の普及啓発等による献血の推進をはかり県内で必要な血液を確保します。

1 薬事

薬事関係法令の規定に基づき、薬局及び医薬品販売業者等への監視指導を行い、医薬品等の品質確保に努めるとともに、毒物劇物営業者及び麻薬取扱者等に対しても適正な取扱指導を行い危害の防止に努めた。

(1) 薬事関係営業施設数及び監視指導状況

業 種		施設数	監視数
薬 局		111	35
医薬品 販売業	(卸売)一般	32	14
	薬種商	20	5
	特例	10	3
薬局 医薬品	製造業	22	2
	製造販売業	22	2
高度管理 医療機器	販売業	67	37
	賃貸業	20	3
管理 医療機器	販売業	708	71
	賃貸業	32	3
毒物劇物	販売業	152	61
	届出	2	0
	製造業	35	21
計		1,233	257



2 献血推進

血液需要の円滑な供給を図るため、広く献血思想の普及、啓発にあたるとともに、献血の組織化及び献血組織の育成に努めた。特に、成分献血について、その必要性をアピールし推進に努めた。

また、高校生に対して献血思想の普及啓発を呼びかけるとともに、献血ボランティアを募集し一緒に献血啓発に取り組んだ。

(1) 「愛の血液助け合い運動」街頭ページの実施

期 日	場 所	申込者数	献血者数
7月20日	ショッピングセンター	58名	44名

(2) ウィンター献血「はたちの献血」キャンペーン

開催日	場 所	申込者数	献血者数
1月25日	アピタ桑名店	73名	58名



(3) 市町別献血状況

区分	年度	献血量	計	桑名市	いなべ市	桑名郡		三重郡				
						木曾岬町	東員町	菰野町	朝日町	川越町		
献血数	16	200ml	1	1	-	-	-	/				
		400ml	3,406	2,366	776	58	206					
	17	200ml	1	1	-	-	-					
		400ml	3,594	2,545	654	45	350					
	18	200ml	4	3	-	-	1					
		400ml	3,689	2,435	826	46	382					
	19	200ml	1	1	-	-	-					
		400ml	3,549	2,325	757	87	380					
	20	200ml	-	-	-	-	-		-	-	-	-
		400ml	4,371	2,232	731	67	376		481	182	302	

32404 薬物乱用防止対策の充実

(主担当:保健衛生室 衛生指導課)

主な取組内容

1. 不正大麻とけし栽培の取締りを実施します。
2. 薬物乱用の未然防止をはかるため、街頭における啓発活動等を実施します。

1 薬物乱用防止対策

薬物乱用防止対策の推進として、地域における薬物乱用防止対策を総合的かつ効果的に推進するため、各関係機関の協力を得て「大麻・けしクリーンアップ事業」、「ダメ。ゼッタイ。普及運動」及び「麻薬・覚せい剤乱用防止運動」等の効果的な啓発運動を実施した。

薬物乱用防止指導員及び薬物乱用防止啓発団体からなる桑名地区薬物乱用防止指導者協議会を平成20年9月18日に設立し、多様な主体との協働による薬物乱用防止対策の実施に向けた取組を行った。

(1) 県民参加による大麻・けしクリーンアップ事業

- ・実施時期：平成20年4月1日～6月30日
- ・管内19箇所ですべて7,090本のけしを除去



(2) 三重県「ダメ。ゼッタイ。」普及運動街頭キャンペーン

- ・日時：平成20年7月10日(木)
- ・場所：JR桑名駅前
- ・内容：通勤通学時の通行人にパンフレット等啓発物品を配布した。

(3) 麻薬・覚せい剤乱用防止運動ポスター展示

- ・日時：平成20年11月21日～11月25日
- ・場所：アピタ桑名店

(4) 小学生等への啓発(薬物乱用防止教室)

- ・日時：平成20年9月から平成21年2月
- ・対象：管内小中高等学校の学生 1,221名
- ・内容：薬物見本、パワーポイント等により啓発を行った。

(5) 桑名地区薬物乱用防止指導者協議会設立会議

- ・日時：平成20年9月18日(木)
- ・参加者：桑名保健所管内薬物乱用防止指導員等19名

32405 人と動物との共生環境づくりの推進

(主担当:保健衛生室 衛生指導課)

主な取組内容

1. 狂犬病予防のために野犬の捕獲を行います。
2. 動物愛護についての普及啓発のために動物愛護ポスター展等を実施します。
3. 犬とはどういう動物であるかを実体験を通して理解してもらうことにより、正しい理解のもとに生命を尊重する精神を育むこと、また、犬による危害の被害者が減少することを、更には、盲導犬等の紹介を通して、人と動物が共生している事を学んでもらうことを目的として、小学生、幼稚園児、保育園児等を対象に「犬との接し方教室」を実施します。
4. 保健所で引取った子犬を適正飼養ができる飼い主へ譲渡し、生存の機会を設けるため、動物飼う前教室を実施します。
5. 動物の愛護及び管理に関する法律に基づく動物取扱業登録手続きを実施します。

1 狂犬病予防

狂犬病予防法及び三重県動物の愛護及び管理に関する条例に基づき、狂犬病発生防止に努めるとともに、関係市町の協力の下に畜犬の収容、放し飼い防止などの飼育指導を行い、畜犬による人畜その他の危害の発生防止に努めた。なお、猫の収容も行った。

(1) 畜犬捕獲等業務

年度	畜犬捕獲及び収容頭数	返還頭数	咬傷犬届出件数	猫引取数
平成13年度	383	22	13	244
平成14年度	362	37	13	267
平成15年度	330	28	22	344
平成16年度	290	44	17	290
平成17年度	290	49	16	243
平成18年度	255	25	16	266
平成19年度	232	41	14	236
平成20年度	217	37	13	310

(2) 犬に関する苦情受付件数

総数	係留義務違反(放し飼い)	迷惑・モラル等(ふん・鳴き声等)	咬傷事故	野犬捕獲依頼	飼い犬引取り依頼	その他
805	34	116	16	233	51	355

(3) 猫に関する苦情受付件数

総数	放し飼い	迷惑・モラル等(ふん・鳴き声等)	野良猫の捕獲について	野良猫引取り依頼	飼い猫引取り依頼	その他
707	37	117	160	125	15	253

2 動物愛護

動物愛護週間行事の一環として各小学校、中学校の児童生徒を対象に動物愛護の絵・ポスターを募集し、入賞作品の展示を実施しています。

(1) 動物愛護の絵・ポスター応募枚数

	応募枚数	入賞枚数
小学校	1,550	10
中学校	162	4

(2) 動物愛護の絵・ポスター入賞作品展

期間	会場
平成20年10月4日～10月7日	アピタ桑名店中央エレベーターホール

3 動物飼う前教室

(1) 開催状況

開催日数	参加者数
5	5

4 動物取扱業

(1) 動物取扱業営業登録施設数及び監視指導状況

動物の愛護及び管理に関する法律（平成17年6月22日改正）により18年6月1日より、動物取扱業は登録が必要になり、登録のあった施設の監視指導を行った。

動物取扱業営業登録施設数及び監視指導状況

施設数	登録数	廃止数	監視指導件数
89	15	5	57



325 感染症対策の推進

32501 感染症危機管理体制の確保

(主担当:保健衛生室 健康増進課)

主な取組内容

1. 法に規定されている感染症の患者が発生した場合、患者や家族等の接触者に対して調査や検査を実施し、まん延を防止します。
2. エイズを含む性感染症のまん延防止を図るため、知識の普及、啓発を図るとともに、相談や検査を実施します。

1 感染症の予防事業

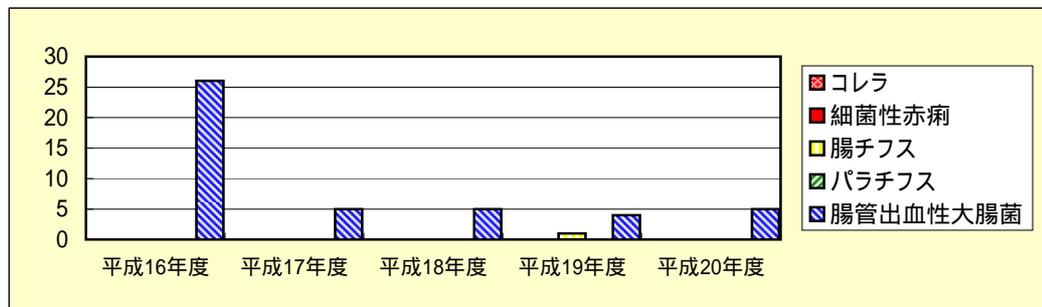
感染症発生時において、患者調査と家族、接触者検診の実施および感染拡大防止のための措置を講じた。

(1) 一類感染症発生状況 0 件

(2) 二類・三類感染症発生状況(結核を除く) 5 件

種別 年度	二類感染症			三類感染症				
	重症急性製呼吸器症候群候群	急性灰白髄炎	ジフテリア	コレラ	細菌性赤痢	腸チフス	パラチフス	腸管出血性大腸菌感染症
H16	-	-	-	-	-	-	-	26
H17	-	-	-	-	-	-	-	5
H18	-	-	-	-	-	-	-	5
H19	-	-	-	-	-	1	-	4
H20	-	-	-	-	-	-	-	5

三類感染症の発生状況推移



(3) 二類・三類感染症対策検査実施状況(結核を除く)

		医療機関及び検査機関等	海外渡航に係わる検査	家族及び接触者	菌陰性化検査	その他	計
実検体数		-	-	(2) 8	10	-	(2) 18
二類	重症急性製呼吸器症候群候群	-	-	-	-	-	-
	急性灰白髄炎	-	-	-	-	-	-
	ジフテリア	-	-	-	-	-	-
三類	コレラ	-	-	-	-	-	-
	細菌性赤痢	-	-	-	-	-	-
	腸チフス	-	-	-	-	-	-
	パラチフス	-	-	-	-	-	-
	腸管出血性大腸菌感染症	-	-	(2) 8	10	-	(2) 18

()内は陽性者数を再掲(内数)

2 エイズ対策事業

エイズに対する正しい知識の普及啓発を図るとともに、相談及び抗体検査を実施しています。

(1) エイズ対策促進事業

ア 桑名駅前キャンペーン

実施年月日	実施場所	実施者	実施内容
平成20年12月1日(月) 7:40～8:20	桑名駅東口 ロータリー周辺	保健所職員 5名	啓発ティッシュ850個配布

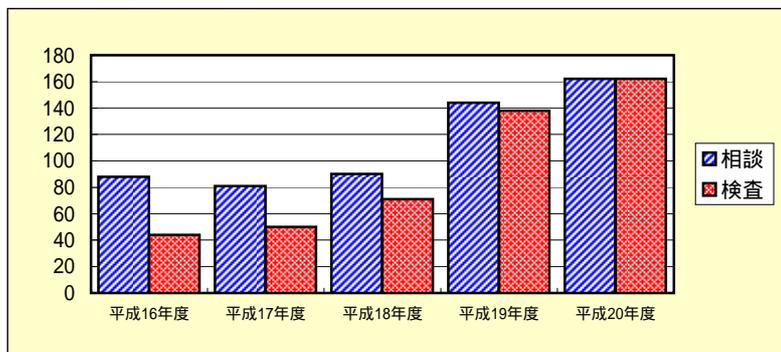
イ エイズ講演会

実施年月日・場所	対象者	参加人数	内容
平成20年10月18日(土) 10:00～12:00 大山田コミュニティセンター	一般住民 学校関係者 保健福祉医 療関係者 行政	70人	講演 「もっと知ろう 考えようHIV/AIDSのこと」 講師 国立病院機構名古屋医療センター HIV専任看護師 奥村 かおる 氏

(2) エイズ採血検査、電話相談者数

	男	女	計
エイズ相談件数	91	71	162
エイズ検査件数	91	71	162

相談・検査件数の推移



(レッドリボン)

(3) エイズ相談・採血実施日時

毎週火曜日 午後1時～午後2時30分

(4) 緊急肝炎ウイルス医療機関委託検査事業

	男	女	計
B型肝炎	20	33	53
C型肝炎	21	34	55

3 予防接種

予防接種法に基づき円滑に予防接種の実施ができるよう、市町、医師会等と連携を図るとともに、予防接種による健康被害に関する救済事務を行っています。

32502 感染症予防および治療体制の充実

(主担当:保健衛生室 健康増進課)

主な取組内容

1. 結核患者の早期発見・早期治療のため、定期及び定期外健診・結核対策等を実施し、まん延の防止を図ります。

1 結核予防事業

平成19年4月からは感染症法2類として結核が位置づけられた。対策としては引き続き、結核が個人的にも社会的にも健康被害を及ぼすことのないよう、結核患者に対する適正な医療を普及し、確実な治療への支援に努めるとともに、地域の実情に応じた結核対策を講じ、結核予防の推進を図った。

(1) 管内結核登録患者の状況

結核患者の登録は結核対策の重要な施策の一つで、活動性分類、受療状況を調査し、患者の管理と生活指導に努めた。

ア 新登録患者数(活動性分類、性別、年齢階級別)

平成20年1月1日～平成20年12月31日

病型別 年齢区分	計		活動性結核												(別掲) 潜在性 結核感染症			
			肺結核活動性									肺外結核						
			喀痰塗抹 陽性			その他 結核菌陽性			菌陰性・ その他			活動性			計	男	女	
計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女				
計	58	37	21	22	19	3	17	10	7	10	5	5	9	3	6	1	-	1
0～4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5～9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10～14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
15～19	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1
20～29	6	2	4	3	2	1	1	-	1	2	-	2	-	-	-	-	-	-
30～39	5	4	1	2	2	-	1	1	-	1	1	-	1	-	1	-	-	-
40～49	5	2	3	2	2	-	1	-	1	2	-	2	-	-	-	-	-	-
50～59	7	7	-	4	4	-	3	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
60～69	8	6	2	2	2	-	3	2	1	1	1	-	2	1	1	-	-	-
70～	27	16	11	9	7	2	8	4	4	4	3	1	6	2	4	-	-	-

イ 年末現在登録者数(活動性分類、受療状況別)

平成20年12月31日現在

病型別 区分	計		活動性結核					不活動性 結核	活動性 不明
			肺結核活動性				肺外結 核活動 性		
			計	喀痰塗抹 陽性	その他 結核菌陽性	菌陰性、 その他			
計	114	39	15	13	11	5	67	3	
入院中	3	3	3	-	-	-	-	-	
外来治療中	41	36	12	13	11	5	-	-	
治療なし	70	-	-	-	-	-	67	3	
不明	-	-	-	-	-	-	-	-	

ウ 市町別結核登録患者の状況

平成20年12月31日現在

病型別 市町別	計	活動性結核					不活動性結核	活動性不明	人口10万対	
		肺結核活動性			肺外結核活動性	活動性結核の有病率				
		喀痰塗抹陽性	その他結核菌陽性	菌陰性・その他		19年			20年	
管内計	114	15	13	11	5	67	3	17.3	15.6	
桑名市	70	9	7	8	2	41	3	17.8	18.4	
いなべ市	13	2	2	1	-	8	-	12.9	10.7	
木曽岬町	1	-	1	-	-	-	-	14.6	14.9	
東員町	10	1	1	1	2	5	-	23.3	19.5	
菰野町	10	1	-	1	1	7	-	20.2	7.5	
朝日町	4	1	1	-	-	2	-	0.0	22.8	
川越町	6	1	1	-	-	4	-	30.2	14.7	

エ 市町別結核新登録患者の状況

平成20年1月1日～平成20年12月31日

病型別 市町別	計	活動性結核					罹患率	(別掲) 潜在性結核感染症
		肺結核活動性				肺外結核活動性		
		計	喀痰塗抹陽性	その他結核菌陽性	菌陰性・その他			
管内計	58	49	22	17	10	9	20.5	1
桑名市	34	29	12	10	7	5	24.1	1
いなべ市	7	7	3	3	1	-	14.9	-
木曽岬町	1	1	-	1	-	-	14.9	-
東員町	6	3	1	1	1	3	23.4	-
菰野町	4	3	2	-	1	1	10.0	-
朝日町	2	2	1	1	-	-	22.8	-
川越町	4	4	3	1	-	-	29.3	-

(2) 結核検診実施状況

平成20年度

対象別	項目	予防接種			胸部エックス線撮影		喀痰検査者数	QFT検査	結核患者発見者数
		対象者数	ツ反心検査者数	陽性者数	BCG接種者数	対象者数			
定期	計	3,396	-	-	2,392	34,450	20,131	-	-
	事業者	-	-	-	-	5,437	5,433	-	-
	学校長	-	-	-	-	2,225	2,222	-	-
	施設の長	-	-	-	-	981	981	-	-
	市町長	3,396	-	-	2,392	25,807	11,495	-	-
定期外	計	/	2	-	-	/	200	1	118
	接触者	/	-	-	-	/	134	-	92
	患者家族	/	2	-	-	/	66	-	26
	患者管理(三重郡再掲)	/	-	-	-	/	7	1	-
		/	-	-	-	/	(60)	-	(38)

(3) 市町別一般住民結核健康診断実施状況

平成20年度

市町別	住民健 診対象 者数 (A)	BCG対 象者数 (B)	BCG接 種人員 (C)	(C)/(B) %	胸部エックス線撮影			(D)/(A) %	結核 患者 発見 数 (G)	(G)/ (D) %
					受診人員					
					間接撮影数	直接撮影数	計(D)			
計	25,807	3,396	2,390	70.4	7,270	4,225	11,495	44.5	1	0.01
桑名市	3,961	1,874	1,222	65.2	485	3,378	3,863	97.5	-	-
いなべ市	4,645	374	244	65.2	2,515	-	2,515	54.1	1	0.04
木曽岬町	1,622	49	49	100.0	581	300	881	54.3	-	-
東員町	1,949	200	198	99.0	1,949	-	1,949	100.0	-	-
菰野町	8,409	571	351	61.5	1,081	-	1,081	12.9	-	-
朝日町	3,421	150	149	99.3	578	-	578	16.9	-	-
川越町	1,800	178	177	99.4	81	547	628	34.9	-	-

(4) 感染症診査協議会における結核医療診査状況

ア 感染症法第37条申請診査件数

申請別	計	新規申請	継続申請	解除申請
申請件数	63	32	31	29
承認件数	63	32	31	29
内訳：(三重郡)	(11)	(7)	(4)	(7)

イ 感染症法第37条の2申請診査件数

区分	保険別	計	被用者保険		国保	後高	生保	その他
			本人	家族				
申請件数		51	16	6	8	16	5	0
承認件数		50	16	6	8	15	5	0
内訳：(三重郡)		(8)	(2)	-	(3)	(1)	(2)	(0)

(5) 感染症診査協議会委員名簿(順不同)

平成21年4月1日現在

氏名	役職名
北川 良子	桑名市民病院 内科
笠井 寛司	笠井内科 院長
菅原 望	いなべ総合病院 内科
伊藤 久子	人権擁護委員
山口 順	三重県社会保険労務士会、社会保険労務士

(6) 結核健康相談開催

接触者健診及び管理健診

毎月第1、3週の木曜日 午後2時30分から午後3時 受付

(7) 結核対策特別促進事業

ア 目的

高齢者入所施設において結核対策の強化をはかると共に、施設の職員に結核についての理解を促す。

イ 事業内容

1) 「高齢者入所施設アンケート調査」

管内高齢者入所施設27施設に対し、アンケート用紙(施設健康管理者用及び職員用の2種類)を郵送し、施設健康管理担当者用25施設、職員用1028人より回答を得た。

2) 「結核講習会」

講習会を希望した12施設、職員363人に対し、出前講座を開催した。

3) マニュアル・ポスターの配布

「高齢者入所施設結核対策マニュアル」及び「高齢者入所施設結核対策のポイント(ポスター)」を作成し、各施設に配布、活用を促した。

ウ 「結核患者服薬支援(DOTS)」

1) 医療機関とのDOTSカンファレンス

【四日市社会保険病院】 12回 検討延べ人数37名(実23名)

【三重中央医療センター】 1回 検討延べ人数 1名(実 1名)

2) 訪問DOTS支援 対象者 : 3名

3) 連絡確認DOTS支援 対象者 : 20名

エ 成果

アンケート調査により、高齢者入所施設職員は結核発症のリスクが高い集団と密接に接する職業であるにも関わらず、結核に関する知識を得る機会が医療従事者に比べ少なく、また、今後、服薬支援者として役割が期待されるDOTSについては、ほとんど普及していない実態がわかった。

結核講習会の実施は、12施設ではあるが、この事業を通じて高齢者入所施設関係者の、結核に対する関心を高めることができた。また、正しい知識の普及により、施設入所者及び職員で結核患者が発生した際に適切な対応をとる為の一助となったと考える。

また、結核患者服薬支援(DOTS)においては、定期的にDOTSカンファレンスを開催することにより、医療機関と保健所間の連携強化がはかられ、入院から在宅療養へ向けたスムーズな支援を行うことにより、確実な服薬継続を促すことができた。

オ 今後の課題と21年度の計画

1) 高齢者通所施設に対し、健康教育を実施し結核対策の強化をはかる。

2) 医療機関と地域との連携のもと、DOTSを推進し服薬支援体制を整備する。

< 3 > -3 健やかな暮らしを育むささえあい社会の構築

331 健康づくりの推進

33101 健康づくり活動の推進

(主担当:保健衛生室 健康増進課)

主な取組内容

1. 市町村、企業、学校、NPOならびに医師会等関係団体に対し、健康づくり活動の協働体制を確立するための働きかけを積極的に行っていきます。
2. 社会情勢に応じた地域保健活動を推進するため、地域や関係団体等の健康づくり担当者に対する研修を実施し、支援します。

1 「ヘルシーピープルそういん・21」地域・職域連携推進事業

生活習慣病の急増する中、地域保健と職域保健が連携し、健康教育、健康相談、健康診査等の保健事業による一生涯を通じた効果的・効率的な保健事業の展開が求められている。そこで、桑名地域では、平成17年度から、住民、企業、関係団体、行政等から構成する「『ヘルシーピープルそういん・21』地域・職域連携推進協議会」を設置し、健康なまちづくり及び地域活性化を目標に、地域保健と産業保健の連携による健康づくりのネットワーク構築に取り組んできた。

(1) 地域・職域連携推進協議会

- ア 日時 平成21年3月12日(木) 15:30~16:30
イ 場所 桑名庁舎第1会議室
ウ 内容 平成20年度事業報告と平成21年度の取り組みについて

(2) プロジェクトチーム会議

「特定健診・特定保健指導」を活かした健康づくりを推進するために具体的な事業の企画や実施に向けてプロジェクトチームで協議を重ねた。情報交換や共有化をしていく中でメンバー間の共通認識と情報内容の充実を図るとともにネットワークを構築することができた。

- ア 第1回プロジェクトチーム会議 平成20年6月5日(木)
平成19年度第2回地域・職域連携推進協議会の報告
講座「特定健診・特定保健指導モデル事業を実施して」
今年度事業の取り組みについて協議
- イ 第2回プロジェクトチーム会議 平成20年7月10日(水)
今年度事業「セミナーの開催」について協議
今年度事業「出前講座・出前相談の試験的な実施」について協議
- ウ 第3回プロジェクトチーム会議 平成20年7月28日(月)
「セミナーの開催」内容について協議
- エ 第4回プロジェクトチーム会議 平成20年9月1日(月)
「セミナーの開催」内容について最終調整
- オ セミナーリハーサル 平成20年9月5日(金)
- カ 第5回プロジェクトチーム会議 平成20年10月9日(木)
「セミナーの開催」について振り返り
事業所への「出前講座、出前相談の試験的な実施」について協議
- キ 第6回プロジェクトチーム会議 平成21年2月18日(水)
平成20年度事業(前年度含む)について振り返り
今後の方向性と平成21年度の取り組みについて協議
- ク 地域・職域連携推進協議会 平成21年3月12日(木)
平成20年度事業について報告と平成21年度の取り組み案の提出

(3) そういん健康づくりセミナーの開催

プロジェクトチームが連携し、協議を重ねながら協働事業として「そういん健康づくりセミナー」を開催し、メタボリックシンドロームを中心とした特定健診・特定保健指導について、桑員地域の住民、事業所、関係者等に対して広く周知を図ることができた。

開催にあたってはメンバー相互が連携して新たな媒体を開発したり、いろいろなツールの啓発方法を工夫した結果、参加者に好評を得ることができ、メタボリックシンドローム予防の動機付けとして効果的であったと思われる。

また、事業の骨子であった特定健診・特定保健指導の周知、メタボリック予防はタイムリーなテーマであり、地域、職域に共通するテーマとして積極的に連携・協働することができた。

- ア 日時 平成20年9月6日(土) 9:00~12:00
- イ 場所 桑名市民会館小ホール、2階ロビー
- ウ 対象者 事業所、地域住民、地域保健・行政関係者
- エ 共催先 「勤労者の安心・安全自主講座事業実行委員会」
(連合三重桑員地域協議会)
- オ 内容 第一部 そういん健康づくりセミナー
第二部 ワークセミナー
- カ 結果 参加者 160名

(4) 「出前講座」の実施

地域・職域連携による健康づくり協働事業「そういん健康づくりセミナー」で使用した啓発媒体を活用して、メタボリックシンドロームの予防を中心とした生活習慣病予防の啓発を行った。

- ア 12月 19日(金) 東員町保健福祉センター 15名
- イ 1月 23日(金) 三重県勤労者福祉センター 6名
- ウ 2月 4日(水) 三重県総合文化センター 12名
- エ 2月 5日(木) 三重県営サンアリーナ 10名
- オ 2月 13日(金) 三重県総合文化センター 10名
- カ 2月 18日(水) 三重県総合文化センター 14名
- キ 2月 20日(金) 三重県営サンアリーナ 12名

(5) 「特定健診・特定保健指導」等の情報交換・情報共有

ア 講座の開催

テーマ「特定健診・特定保健指導モデル事業を実施して」

日時 平成20年6月5日(木) 17:50~18:20

場所 桑名庁舎第1会議室

対象 プロジェクトチーム

イ 情報提供

地域・職域連携の連携を活かして関係機関に4回シリーズで情報提供をし、「特定健診・特定保健指導」の周知を図ることができた。

ウ 情報交換・情報共有

プロジェクトチームは事業実施プロセスの中で随時、情報交換や情報共有を図ることができた。

2. たばこ対策

たばこ対策について普及啓発を行うとともに、関係者が積極的に取り組んでいけるよう支援を行います。

また、地域の実情に応じた受動喫煙防止対策、禁煙支援を実施し、たばこ対策を推進します。

(1) 啓発活動

ア 「世界禁煙デー」「禁煙週間」の啓発

1) 世界禁煙デー街頭キャンペーンの実施

- ・日時 平成20年5月30日 午前7時40分～8時30分
- ・場所 JR東海桑名駅前ロータリー
- ・内容 ポケットティッシュ500個 配布

2) 関係機関へ啓発グッズ(ポケットティッシュ)の配布 500個

- ・配布先 管内医師会、管内薬剤師会、管内高校、食品衛生関係者、庁舎来庁者等

(2) 受動喫煙防止対策

ア 「たばこの煙のないお店」認証制度

管内認証店：44店舗(平成21年3月現在)

平成18年6月から県が食品衛生協会に委託を行い、県内全域で実施している「たばこの煙のないお店」認証制度により、飲食店での受動喫煙防止を啓発した。

(3) 健康教育・健康相談

月日・場所	内容	参加者
平成20年11月16日(日) 菰野町健康福祉センター	受動喫煙防止等啓発 呼気中CO濃度測定	けやきフェスタ来場者 約200名 (CO濃度測定17名)
平成20年12月10日(水) 三重県立桑名西高等学校	防煙教育	全学年生徒 約920名



33102 食環境の整備

(主担当:保健衛生室 健康増進課)

主な取組内容

1. 生活習慣病予防に向け、健康的な食生活が実践できるよう、「みえの食生活指針」等による啓発、栄養に関する指導者等の人材育成などの食育推進に取り組みます。
2. 給食施設を運営する事業者や「健康づくりの店」等と協働して、健康に配慮した食の提供を行うなど、食環境の整備を進めます。
3. 市町栄養士の育成をはかるとともに、食に関するボランティアの育成とネットワークづくりを行い、地域に根ざした栄養改善活動を行います。

1 健康食育推進事業

幅広い世代を対象とした健康的な食習慣の形成にむけて、食事バランスに対する理解や「食事バランスガイド」を活用した取組等をはかり、多様な主体と協働した食育活動や県民のライフステージに応じた食環境づくりを推進します。

(1) 給食施設数及び指導状況

健康増進法第22条に基づき、特定多数人に対して継続的に食事を提供する施設の栄養改善指導を実施した。

ア 巡回指導

	特定給食施設	一般給食施設	計
施設数	130	62	192
指導施設数	37	30	67

イ 給食従事者研修会

開催日	開催場所	参加人員	内容
平成20年 10月30日	桑名庁舎 第一会議室	保育所等給食施設の従事者 39名	講義：「食育の一步～提供する側される側 どちらも楽しい給食を目指して～」 講師：三重中京大学短期大学部 土井喜美子教授

(2) 地区組織活動支援状況

地域における食生活改善のボランティアとして活躍している食生活改善推進員の地区組織活動の円滑な運営が行われることを目的に支援を行った。

ア 地域活動栄養士研修会

開催日	開催場所	参加人員	内容
平成20年 5月8日	桑名庁舎	桑員食生活改善推進連絡協議会 26名	講義 「エクササイズガイド2006」
平成20年 11月7日	四日市庁舎	四日市食生活改善推進連絡協議会 40名	講義 「メタボリックシンドローム」

イ 活動支援 20回

(3) 地域活動栄養士活動支援状況

市町の栄養改善・健康づくりを市町栄養士とともに担っている地域活動栄養士に対し、資質向上のための支援を行った。

ア 研修会

開催日	開催場所	参加人員	内容
平成20年 4月16日	桑名庁舎	三重県地域活動 栄養士桑名支部 8名	情報提供 「救急医療」

イ 活動支援 22回

(4) 市町栄養改善支援状況

市町栄養士の資質向上と栄養改善施策の充実を図るために業務検討や情報交換等を行うとともに必要な技術支援を行った。

ア 業務検討会

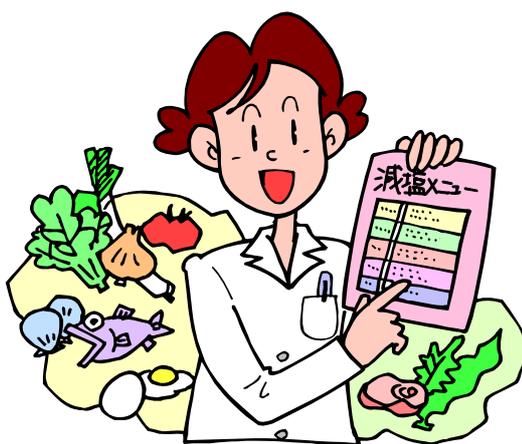
月 日：平成20年5月26日、7月29日、9月29日、11月26日、平成21年3月9日

場 所：桑名庁舎

対 象：管内市町栄養士 延べ42名

イ 技術支援

開催日	開催場所	参加人員	内容
平成20年 5月30日	川越町保健センター	栄養教室受講者 25名	講義 「健康日本21」



(5) 栄養士職域ネットワーク研究会

住民の各ライフステージにおいて、食生活指導や栄養管理を担う管理栄養士及び栄養士の連携と資質の向上を推進し、給食施設の円滑な運営や地域の食生活上の問題を連携して取り組む地域栄養改善を展開することにより、住民の健康増進と生活習慣病予防を図ることを目的に、研究会を実施している。

ア 栄養士職域ネットワーク委員会 (全2回開催)

イ 研修会

開催日	開催場所	参加人員	内容
平成20年 9月3日	桑名庁舎第一会議室	管内栄養士・管理 栄養士 34名	講義及び実習「コーチングスキルの基本」 講師:三重県職員研修センター 筒井昭仁主幹
平成21年 3月18日	桑名庁舎栄養指導室	管内栄養士・管理 栄養士 32名	「ネットワークから発信しよう朝食欠食ゼロメ ニュー」 簡単朝食メニュー試作とレシピシート、バランスガ イド表示の検討

ウ 情報発信

短時間でできるバランス朝食メニューの検討とホームページでの情報発信。

(6) 食事バランスガイド地域協働啓発事業

日時	事業名(協働先)	内容	対象者
10月23日	食の安全・安心リーダー 研修会(県)	講義(栄養表示・バランスガイド)	27人
11月29日	退職準備者なんでも相談 (連合)	健康教育(健康づくり)	68人
11月21日 11月27日 12月10日 12月11日	調理師講習会 (調理師会)	講義(食事バランスガイド)	40人 62人 37人 51人
9月6日	そういん健康づくりセミナー(そ ういん地域・職域連携協議会)	啓発	約160人
8月~3月	健康づくりの店(調理師会)	巡回時の啓発	34店舗



33103 こころの健康づくりの推進

(主担当:保健衛生室 健康増進課)

主な取組内容

1. 県民がこころの健康づくりの重要性を認識し、自ら実践することができるようにするため、こころの健康に関する啓発をおこないます。
2. 身近なところでこころの健康づくりを支援できるよう、職域、学校、地域機関等と協働して、支援体制を整備します。

1. こころの健康づくり研修会

目的： こころの健康問題について、地域住民に普及啓発を行った。

対象： 一般住民、医師会会員

日時	内容	場所	受講者
平成20年 2月14日(土)	講義「人生・いい加減に生きる」 ～現代人とスピリチュアリティ～ 講師 飛騨千光寺住職 大下 大圓 先生	くわな メディアライヴ	179名

2. こころの健康づくり教育

日時	内容	依頼先	参加者
平成20年11月26日 (水) 10:00～12:00	「傾聴法」	菰野町 社会福祉協議会	20名

3. 精神保健福祉従事者研修会

地域精神保健研修、リスナー指導者研修、職域メンタルヘルスサポーター養成
目的： 研修の3部門を1つのパッケージとし、地域における各分野での関係者の人材育成を図り、北勢地域の精神保健福祉の推進を図った。

対象： 市町、県の精神保健福祉担当者、保健師等

日時	内容	講師	参加者数
平成20年 6月6日	精神保健福祉総論 「関連法の理解」	障害福祉室 和田 正子主幹 三上 政和主査	19名
6月16日	基礎知識の理解 専門知識の理解 メンタルヘルス技法の知識と体験	多度あやめ病院 医師 三津谷 秀芳氏 こころの健康センター 江場 加奈子主査	32名
7月10日	疾患の理解と対応	松原クリニック 医師 松原 究氏	21名
8月8日	メンタルヘルス技法の知識と体験 「交流分析」	交流分析士 山口 節子氏	18名
8月27日	メンタルヘルス技法の知識と体験	桔梗が丘四番町診療所 臨床心理士 北田 義夫氏	13名
9月12日	積極的傾聴の知識と体験	産業カウンセラー 前田 隆司氏	20名
9月24日	専門知識の理解	こころの健康センター 崎山 忍所長	12名
10月8日	精神障害等ソーシャルワーク技術	総合診療センターひなが ソーシャルワーカー 下方 宏明氏	13名

33105 健診・相談等サービス体制の整備

(主担当:保健衛生室 総務企画課)

主な取組内容

1. 壮年期からの健康づくりと生活習慣病の予防、早期発見のため、市町が実施する健康増進事業の運営支援を行います。

1. 健康増進事業

(1) 健康増進法に基づき市町が行う健康増進事業実施状況

		計	桑名市	いなべ市	木曽岬町	東員町	菰野町	朝日町	川越町
新規健康手帳交付数	75歳以上 (人)	329	13	-	5	228	-	23	60
	40～74歳 (人)	4,528	3,220	331	45	465	-	227	240
健康教育指導	個別開始 (人)	29	-	-	-	-	-	29	-
	集団 (回)	226	15	73	10	9	7	13	99
健康相談開催回数	重点 (回)	59	-	-	-	-	8	36	15
	総合 (回)	330	244	5	20	-	6	33	22
健康診査	受診人員 (人)	751	32	6	-	1	10	685	17
歯周疾患検診	受診人員 (人)	0	-	-	-	-	-	-	-
骨粗鬆検診	受診人員 (人)	618	138	86	-	186	132	36	40
機能訓練	実施回数 (回)	125	97	-	24	-	-	-	4
	訓練実施延人員 (人)	301	217	-	80	-	-	-	4
訪問指導延人数 (人)		376	6	13	22	-	48	24	263

衛生行政報告例から

332 子育て環境の整備
33201 保育サービス等の充実

(主担当:福祉相談室 福祉課)

主な取組内容

1. 児童が心身ともに健やかに生まれ、健やかな成長、発達が保障されるように、児童福祉の増進が図られています。

1. 児童福祉

(1) 保育所

桑員・三泗地域全体の入所率は92.0%で、年齢構成では、4歳児以上が50.0%を占め、続いて、3歳児24.1%、1～2歳児24.0%、0歳児1.9%となっている。

平成21年4月1日現在

市町名	施設数 箇所	定員	入所 児童数	(年 齢 別 内 訳)				学 齡 前 児 童 数	整 備 率 (%)
				0歳	1～2歳	3歳	4歳以上		
計	113	10,710	9,850	189	2,367	2,370	4,924	33,234	32.2%
桑名市	26	2,680	2,639	57	660	698	1,224	7,819	34.3%
いなべ市	15	1,480	1,365	10	226	350	779	2,406	61.5%
木曽岬町	2	130	113	0	33	23	57	284	45.8%
東員町	6	370	287	6	79	63	139	1,267	29.2%
菰野町	7	920	827	16	164	204	443	2,243	41.0%
朝日町	3	210	161	4	49	30	78	947	22.2%
川越町	4	380	272	7	66	82	117	957	39.7%
四日市市	50	4,540	4,186	89	1,090	920	2,087	17,311	26.2%

整備率 = 保育所定員 / 学齡前児童数



(2) 療育手帳所持状況(18歳未満)

3市3郡における療育手帳の所持者(児)数は3,140人であり、対前年比では4.0%の増加となっている。
 等級別内訳では、A(最重度・重度)が4.1%の増、B(中度・軽度)が3.9%の増となっている。

平成21年4月1日現在

		計	桑名市	いなべ市	木曾岬町	東員町	菰野町	朝日町	川越町	四日市市	構成比
ランク	等級A	(338)	(82)	(27)	(2)	(10)	(19)	(5)	(11)	(182)	43.9
		1,472	327	133	15	68	129	16	35	749	
	等級B	(590)	(134)	(38)	(7)	(18)	(45)	(6)	(11)	(331)	56.1
		1,668	375	111	17	46	120	11	31	957	
計		(928)	(216)	(65)	(9)	(28)	(64)	(11)	(22)	(513)	100.0
		3,140	702	244	32	114	249	27	66	1,706	

(3) 管内の児童福祉施設(保育所を除く)の状況

平成21年4月1日現在

施設の種別	施設名	市町名	定員
助産施設	いなべ総合病院	いなべ市	1
母子生活支援施設	桑名山崎苑	桑名市	17
児童養護施設	エスペランス桑名	桑名市	30
児童デイサービス事業所	桑名市療育センター	桑名市	30
	児童デイサービス事業所あさがお	木曾岬町	10
児童館	いなべ市大安丹生川上児童館	いなべ市	
	いなべ市大安梅戸北児童館	いなべ市	
	いなべ市大安中央児童センター	いなべ市	
	桑名市深谷児童センター	桑名市	
	桑名市深谷北児童センター	桑名市	
	大型児童センター光のホール	桑名市	
	朝日町児童館	朝日町	
川越町つばめ児童館	川越町		
助産施設	三重県立総合医療センター	四日市市	34
乳児院	エスペランス四日市	四日市市	25
母子生活支援施設	菜の花苑	四日市市	30
児童養護施設	エスペランス四日市	四日市市	61
知的障害児施設	聖母の家	四日市市	65
知的障害児通園施設	あけぼの学園	四日市市	50
児童デイサービス事業所	児童デイサービス事業所 四日市市立あけぼの学園	四日市市	20
児童館	四日市市児童館 (北部・橋北・塩浜・こどもの家)	四日市市	

33203 母子保健対策の推進

(主担当:保健衛生室 地域保健課)

主な取組内容

1. 未熟児を対象とした養育医療等を必要とする児童に対して経費の負担等を行うことで、適切な医療が受けられるよう支援を行います。
2. 妊娠から出産、乳幼児期にいたるまで専門的な育児支援を行います。
3. ハイリスク児の養育支援や市支援等を行うことで、虐待予防に視点をのこした機能強化に努めます。

1. 母子保健対策事業

(1) 未熟児訪問事業

未熟児とは、身体の発達が未発達のまま出生した乳児であって、正常児に有する諸機能を得るに至るまでの乳児であるため、病気にかかりやすく、死亡のリスクもあり、また障害等のリスクもあることから、保健師による訪問指導をおこないました。

	実人員	延人員
平成18年度	45	
平成19年度	67	78
平成20年度	50	73



出生体重 2,000g以下・養育医療申請児・新生児届出はがきの訪問希望等について優先的対象ととらえ支援に取り組んだ。

2,000g以下乳児 28人で、2,500g未満の乳児(159人)の17.6%にあたり、保健所 16人 市町 1人支援いただき、死亡1例があったため、27人に支援することができた。

(2) 健やか親子支援事業

ア 事業の目的

心身の発達に問題を抱える子ども及び養育問題を持つ保護者とその子どもに対して、必要とする支援内容を明確化にし、状況に応じた適切な助言・指導を行い、養育問題の負担軽減を図る。また関係機関との調整を図ることにより、地域で安心して生活できるよう支援した。

イ 実施内容

1) 面接相談

小児慢性特定疾患等の医療費給付申請時に面接を行い、家族の抱える問題点の把握を行った。相談は長期療養児・手術が必要な児の保護者からが多く、特に小児慢性特定疾患・育成医療等の医療費の補助に関する内容のものが多かった。

2) 家庭訪問

従来から行っている未熟児訪問については、管内市町や医療機関等の関係機関と連携しながら行った。

継続的な個別フォローが必要であるケースへの支援については、児の発育・発達に問題のある場合のみならず、母親への育児支援が重要であり、母親が地域で孤立しないよう、必要な時に必要となるところへ相談できるような支援を行った。

	妊産婦	未熟児	乳児 (未熟児除く)	幼児	その他
実件数	44	50	1	5	0
延件数	68	73	2	11	0

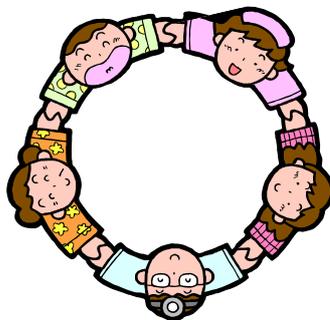
3)研修会・関係機関連絡会議

内 容	対 象	開催回数	参加人数
(虐待予防)連絡調整・ネットワーク会議	虐待防止事業担当者、学校関係者、医療関係者、保健福祉関係者等	26回	延べ 502人
(母子保健体制の整備)桑名乳幼児健診検討委員会	管内小児科医師、産婦人科医師、病院MSW、保健師等	10回	延べ 131人
(母子保健体制の整備)桑名保健所管内母子保健担当者会議	管内母子保健担当保健師	6回	延べ 48人

ウ 考察及び課題

虐待のハイリスク要因と言われる育児不安の問題が深刻化している中、特に母子保健分野ではハイリスクケースの支援を通して虐待の予防に寄与することが求められている。

早期発見・早期支援を目的に妊娠中もしくは出産直後などの早い段階で関係機関からの情報提供を受ける体制が整っていることが望まれる。そのような体制づくりについて管内母子担当者会議で検討してきた。管内では乳幼児健診委員会が年6回開催されており、小児科医師4～5名、産婦人科医師代表の参加があり、「気になる母親」の情報の提供をいただける貴重な場所であることから、来年度は先生方にご協力をいただけるような働きかけを実施していく。



2 母子医療対策事業

(1) 育成医療

身体障がい児にとっては、早期発見・早期治療はきわめて重要である。このため、障害者自立支援法第52条により、18歳未満の児童で、このまま放置すれば将来日常生活にかなりの支障を残すと見られる障がいを有しているが、手術をすることで確実な治療効果の期待できるものに対し、医療給付を行った。

平成20年度

	総計	肢体不自由	視覚障害	聴覚・平衡機能障害	音声言語機能障害	先天性心臓障害	腎臓障害	その他の内臓障害	免疫機能障害	小腸機能障害
給付件数	103	17	13	6	23	21	0	22	0	1
桑名市	51	9	6	2	9	11	0	13	0	1
いなべ市	21	6	2	0	3	7	0	3	0	0
木曽岬町	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0
東員町	5	0	0	0	3	0	0	2	0	0
菰野町	17	2	3	3	4	1	0	4	0	0
朝日町	2	0	1	0	0	1	0	0	0	0
川越町	6	0	1	1	3	1	0	0	0	0

(2) 養育医療

身体の発育が未熟のまま出生し、正常児が出生時に有する諸機能を得るに至っていないため、入院養育が必要と認められる1歳未満の乳児に対し、母子保健法第20条による医療給付を行った。

平成20年度

	計	桑名市	いなべ市	木曽岬町	東員町	菰野町	朝日町	川越町
承認件数	44	16	9	1	8	4	4	2



(3) 小児慢性特定疾患治療研究事業

小児慢性疾患のうち特定疾患については、治療が長期にわたるため、医療費の負担が高額となる。
これを放置することは、児童の健全な育成を阻害することとなるため、小児慢性特定疾患の治療研究事業を行い、もってその研究を推進し、その医療の確立と普及を図り、併せて患者家庭の医療費の負担軽減を図った。

(平成21年3月31日現在)

	計	悪性 新生物	慢性 腎疾患	慢性 呼吸器 疾患	慢性 心疾患	内分 泌疾患	膠原 病	糖尿 病	先天性 代謝異常	血友病等 血液疾患	神経・筋 疾患	慢性 消化器 疾患
給付件数	262	43	23	6	30	118	6	7	3	11	7	8
桑名市	157	21	12	5	19	74	2	5	3	7	4	5
いなべ市	40	9	7	1	5	13	-	2	-	2	1	-
木曾岬町	5	-	-	-	-	2	3	-	-	-	-	-
東員町	17	5	1	-	1	7	-	-	-	-	1	2
菰野町	27	7	3	-	3	13	-	-	-	-	-	1
朝日町	4	1	-	-	1	1	-	-	-	-	1	-
川越町	12	-	-	-	1	8	1	-	-	2	-	-

(4) 特定不妊治療費助成事業

不妊治療のうち、体外受精及び顕微受精(以下「特定不妊治療」という。)については、1回の治療費が高額であり、経済的負担が重いことから、十分な治療が受けられず、望んでいるにも関わらず子どもに恵まれない方も少なくない。このことにより、平成16年度から特定不妊治療に要する費用の一部を助成し、経済的負担の軽減を図った。

平成20年度

	計	桑名市	いなべ市	木曾岬町	東員町	菰野町	朝日町	川越町
助成件数	216	132	28	0	15	20	6	15



3 母体保護事業

母体の生命健康を保護することを目的とする母体保護法に基づき届出が行なわれます。

(1) 人口妊娠中絶

(年齢別・在胎週別届出数・平成20年度分)

年齢 在胎週	総数	15歳 未満	15歳	16歳	17歳	18歳	19歳	20～ 24	25～ 29	30～ 34	35～ 39	40～ 44	45～ 49	50歳 以上	不詳
総数	1,132	1	2	15	22	20	35	207	227	273	225	91	14	0	0
満7週以前	734	-	-	6	12	16	18	120	157	181	153	61	10	-	-
8週～11週	327	1	1	5	7	4	12	71	57	78	62	25	4	-	-
12週～15週	28	-	-	2	2	-	3	4	5	6	4	2	-	-	-
16週～19週	21	-	1	2	1	-	2	4	4	4	2	1	-	-	-
20週～21週	15	-	-	-	-	-	-	5	1	4	3	2	-	-	-
不詳	7	-	-	-	-	-	-	3	3	-	1	-	-	-	-

衛生行政報告例から

(2) 不妊手術届出数

(平成20年度分)

区分		年齢		総数	20歳 未満	20～ 24	25～ 29	30～ 34	35～ 39	40～ 44	45～ 49	50歳 以上	不詳
		第3 条該 当	第1号該 当										
女	第3 条該 当	第1号該 当	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1
		第2号該 当	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		計	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1

衛生行政報告例から

33205 児童と一人親家庭の自立の支援

(主担当: 福祉相談室 福祉課)

主な取組内容

1. 母子及び寡婦福祉資金貸付金や母子家庭自立支援給付金事業により母子家庭等の自立の助長を図ります。

1. 母子福祉事業

(1) 母子及び寡婦福祉資金の貸付

母子家庭及び寡婦に対し、経済的自立の助成と生活意欲の助長を図り、併せて、扶養している児童の福祉を増進するための資金の貸付を行った。

(単位: 件、千円)

資金名	郡 部		四日市市		桑 名 市		いなべ市		計			
	件数	金 額	件数	金 額	件数	金 額	件数	金 額	件数	金 額		
母子福祉資金貸付	19年度	7	9,240	50	52,672	7	6,838	-	-	64	68,750	
	20年度	6	8,186	55	62,300	12	15,018	1	1,155	74	86,659	
	内 訳	事業開始			1	1,176	-	-	-	-	1	1,176
		事業継続			-	-	-	-	-	-	-	-
		修学	3	6,456	20	42,575	6	12,708	1	1,155	30	62,894
		就職支度			1	320	-	-	-	-	1	320
		生活			7	5,764	-	-	-	-	7	5,764
		住宅			-	-	-	-	-	-	-	-
		転宅			-	-	-	-	-	-	-	-
		医療介護			-	-	-	-	-	-	-	-
		就学支度	3	1,730	22	10,285	4	1,330	-	-	29	13,345
		結婚			-	-	-	-	-	-	-	-
		修業			1	350	1	460	-	-	2	810
		技能習得			3	1,830	1	520	-	-	4	2,350
		児童扶養			-	-	-	-	-	-	-	-
寡婦福祉資金貸付	19年度	-	-	5	8,408	1	580	-	-	6	8,988	
	20年度			1	2,106	-	-	-	-	1	2,106	
	内 訳	事業開始			-	-	-	-	-	-	-	-
		事業継続			-	-	-	-	-	-	-	-
		修学			1	2,106	-	-	-	-	1	2,106
		就職支度			-	-	-	-	-	-	-	-
		生活			-	-	-	-	-	-	-	-
		住宅			-	-	-	-	-	-	-	-
		転宅			-	-	-	-	-	-	-	-
		医療介護			-	-	-	-	-	-	-	-
		就学支度			-	-	-	-	-	-	-	-
		結婚			-	-	-	-	-	-	-	-
		修業			-	-	-	-	-	-	-	-
技能習得			-	-	-	-	-	-	-	-		

333 地域とともに進める福祉社会づくり

33301 地域福祉活動の推進

(主担当:福祉相談室 福祉課)

主な取組内容

1. 住民の身近なところで福祉サービスを必要とする人の立場に立って相談・支援を行う民生委員・児童委員の活動を促進するため、適正な配置を確保するとともに、資質向上のための研修を行います。

1 民生委員・児童委員等配置状況

(1) 民生委員・児童委員数

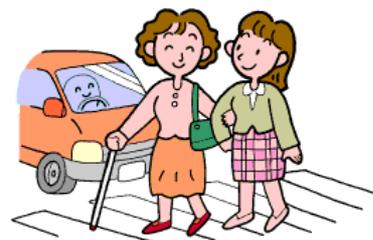
平成21年4月1日現在

	民生委員・児童委員		主任児童委員(再掲)	
	定数	配置数	定数	配置数
合計	1,104	1,104	100	100
桑名市	246	246	23	23
いなべ市	100	100	8	8
木曽岬町	13	13	2	2
東員町	51	51	4	4
菰野町	75	75	5	5
朝日町	15	15	2	2
川越町	25	25	2	2
四日市市	579	579	54	54

(2) 身体障がい者、知的障がい者相談員数

平成21年4月1日現在

	計	身体障がい者相談員	知的障がい者相談員
合計	37	21	16
桑名市	8	4	4
いなべ市	4	3	1
東員町	1	-	1
木曽岬町	1	1	-
菰野町	3	2	1
朝日町	-	-	-
川越町	1	-	1
四日市市	19	11	8



2 社会福祉施設等

(1) 社会福祉施設等の状況

平成21年4月1日現在(単位:ヶ所)

設置区分	市 町 名		合計	桑名市	いなべ市	木曽岬町	東員町	菰野町	朝日町	川越町	四日市市	県計
	設置種別											
生活保護施設	救護施設		2					2				3
児童福祉施設	助産施設		2		1						1	12
	乳児院		1								1	2
	母子生活支援施設		2	1							1	5
	児童養護施設		2	1							1	11
	知的障害児施設		1								1	4
	知的障害児通園施設		1								1	1
	進行性筋萎縮症児療育委託施設		0									0
	重症心身障害児委託施設		0									2
	児童館		12	3	3				1	1	4	47
	保育所		113	26	15	2	6	7	3	4	50	429
	児童遊園		0									11
	児童デイサービス事業所		3	1		1					1	13
老人福祉施設	養護老人ホーム		4	1	1			1			1	21
	特別養護老人ホーム		22	4	2	1	1	2	1		11	116
	軽費老人ホーム		2								2	5
	老人福祉センター		12	4	2	1		1	1	1	2	33
	老人憩いの家		1					1				52
	有料老人ホーム		21	4			2	1	1		13	48
	グループホーム		31	11	3		2	3	1	3	8	141
	デイサービスセンター (認知症対応型含む)		150	48	15	3	11	6	1	2	64	594
	老人介護支援センター		25								25	114
	介護老人保健施設		24	7	5	1	1	3		1	6	61
ケアハウス		7				1	1		1	4	29	

設置区分	市 町 名	合計	桑名市	いなべ市	木曾岬町	東員町	菰野町	朝日町	川越町	四日市市	県計
	設置種別										
障がい者福祉施設	指定生活介護事業所	18	2	2		1	3		1	9	46
	指定就労移行支援事業所	7	1							6	12
	指定就労継続支援(B型)事業所	16	4	1			2			9	23
	指定生活訓練事業所	1								1	9
	指定施設入所支援事業所	1					1				
	指定相談支援事業所	7		2			1			4	21
	グループホーム・ケアホーム	18	2	4		3	1			8	52
	自閉症・発達障害支援センター	1					1				3
	障害者就業・生活支援センター	2	1							1	2
	障害者小規模作業所	9	1		1		1	1	1	4	74
	旧身体障害者療護施設	3					1			2	6
	旧身体障害者授産施設	1								1	7
	旧知的障害者更生施設	4	1							3	20
	旧知的障害者授産施設(通所)	12	3	3		1	1			4	44
	旧知的障害者通勤寮	1								1	2
	旧知的障害者小規模通所授産施設	2	2								
	旧精神障害者生活訓練施設	2		1						1	5
旧精神障害者通所授産施設	1								1	5	
旧精神障害者福祉ホームB型	2				1				1	5	



<3>-4 安心を支える医療・福祉の推進

341 医療提供体制の整備

34101 患者本位の医療の推進

(主担当:保健衛生室 健康増進課、総務企画課)

主な取組内容

1. 地域医療提供体制の整備を図るため、日常の健康管理や適切な初期診療などを身近なところで提供するかかりつけ医の推進を図ります。

1 医務

管内における医療施設及び医療関係者の状況は次のとおりです。

医療法等関係法令に基づき、管内医療機関等の開設、変更・廃止等の事務手続きを行い、必要に応じて立入検査を実施し、構造設備等法令基準の適合について指導を行った。

(1) 市町別医療関係施設数

平成21年3月31日現在

区分 市町名	病院		一般診療所		歯科 診療所	助産所 (無床)	施術所	歯科技 工所
	一般	精神	有床	無床				
管内 計	16	4	19	154	110	3	185	39
桑名市	10	1	13	82	59	1	97	22
いなべ市	3	1	-	25	19	1	30	10
木曽岬町	-	-	1	2	2	-	4	-
東員町	-	2	-	14	9	-	13	4
菰野町	3	-	-	21	13	1	29	3
朝日町	-	-	1	6	2	-	9	-
川越町	-	-	4	4	6	-	3	-

(2) 病床数(病院、診療所)

平成21年3月31日現在

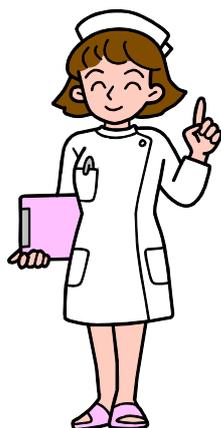
区分	病 院						一般診療 所病床(療 養病床再 掲)	率(人口10万対)	
	総数	精神病床	感染症 床	結核病 床	一般病床	療養病床		病院	一般診 療所
管内	3,004	901	0	0	1,363	740	(54) 265	1,062.5	93.7
桑名市	1,615	236	-	-	846	533	(42) 193	1,143.1	136.6
いなべ市	605	176	-	-	326	103	0	1,290.2	0.0
木曽岬町	0	-	-	-	-	-	19	0.0	283.7
東員町	489	489	-	-	-	-	0	1,909.9	0.0
菰野町	295	-	-	-	191	104	0	740.8	0.0
朝日町	0	-	-	-	-	-	9	0.0	102.5
川越町	0	-	-	-	-	-	(12) 44	0.0	322.4
三重県	21,019	4,829	60	20	11,590	4,520	2,031	1,124.2	108.6

(3) 医療関係者数

	医師	歯科医師	薬剤師	保健師	助産師	看護師	准看護師	歯科衛生士	歯科技工士
平成12年	278	108	282	43	10	861	714	90	55
平成14年	276	102	306	48	11	913	760	94	53
平成16年	291	97	320	57	14	1,025	762	85	49
平成18年	312	106	358	58	21	1,127	765	128	54

医師、歯科医師、薬剤師については登録者の届出数（住所地別）、保健師、助産師、看護師、准看護師、歯科技工士、歯科衛生士については就業届出数です。

平成20年12月末現在の医師、歯科医師、薬剤師の届出がありました。集計については厚生労働省により行われ21年末までに公表される予定です。



(4) 医療監視状況

医療法等の関係法令に基づき、桑名保健福祉事務所管内の病院及び診療所に立ち入り、法令等に規定された人員の配置や構造設備に関する検査を行い、適正且つ良質な医療を確保するための指導助言を行いました。

平成20年度				
		全施設数	立入検査実施数	実施率
病院		20	20	100.0%
診療所	医科	172	54	31.4%
	歯科	113	31	27.4%

診療所の立入検査については、5年で一巡するよう20%以上の実施率を目標にしています。全施設数は、平成20年4月1日現在です。

34103 救急・へき地医療体制の整備

(主担当:保健衛生室 健康増進課)

主な取組内容

1. 地域住民の救急医療を確保するため、管内の一次救急、二次救急および救命救急医療体制の整備を行います。
2. 救急告示医療機関との連携を図ります。

1 地域救急医療対策事業

(1) 救急医療対策協議会

	開催日	開催場所	出席数	主な協議内容
第1回	平成20年8月7日	第1会議室	18名	新生児の救急搬送について
第2回	平成21年3月12日	第1会議室	19名	小児救急医療体制について

(2) メディカルコントロール協議会

	開催日	開催場所	出席数	主な協議内容
第1回	平成20年8月7日	衛生教育室	9名	救急救命士の病院研修について
第2回	平成21年3月12日	衛生教育室	8名	救急活動の問題点について

(3) 感染症危機管理ネットワーク会議

	開催日	開催場所	出席数	主な内容
第6回	平成20年4月24日	第1会議室	16名	社会対応について
第7回	平成20年5月29日	衛生教育室	16名	ネットワーク会議報告書について
第8回	平成20年10月30日	衛生教育室	20名	新型インフルエンザ訓練について
実地訓練	平成21年1月21日	くわなメディアライヴ	168名	「発熱外来設置」実地訓練
第9回	平成21年1月29日	衛生教育室	17名	実地訓練の反省と課題について

2 救急告示医療機関

救急告示医療機関は、地域における救急業務の対象となる傷病者の発生状況等を勘案して認定しています。

(1) 管内救急告示病院・診療所

(平成21年4月1日現在)

名称	郵便番号	住所	電話番号
桑名市民病院	511-0819	桑名市北別所435	0594-22-7111
山本総合病院	511-0061	桑名市寿町3丁目11	0594-22-1211
医療法人桑名病院	511-0063	桑名市京橋町30	0594-22-0460
平田循環器病院	511-0068	桑名市中央町1丁目32	0594-22-0650
ヨナ八総合病院	511-0838	桑名市和泉8丁目264-3	0594-23-2415
大桑病院	511-0101	桑名市多度町柚井字境川132	0594-48-5311
医療法人(社団)大和会 日下病院	511-0428	いなべ市北勢町阿下喜680	0594-72-2511
青木記念病院	511-0068	桑名市中央町5丁目7	0594-22-1711
医療法人誠会 山崎病院	511-0836	桑名市江場1365	0594-22-0983
森栄病院	511-0038	桑名市内堀28番地1	0594-23-0452
いなべ総合病院	511-0428	いなべ市北勢町阿下喜77-1	0594-72-2000
菰野厚生病院	510-1234	三重郡菰野町大字福村75	059-393-1212
四日市消化器病センター	510-1232	三重郡菰野町宿野神明田432	059-393-2300
青木内科	511-0863	桑名市新西方2丁目82	0594-22-1111
小畑整形外科	510-8122	三重郡川越町豊田432	059-365-0765

34105 骨髄バンク、臓器移植等の推進

(主担当:保健衛生室 衛生指導課、健康増進課)

主な取組内容

1. 骨髄移植や骨髄バンク制度について普及啓発するとともに、骨髄提供希望者の登録活動を推進します。
2. 県民の臓器移植に対する理解と協力を求めるため、啓発事業を行うとともに、三重県角膜・腎臓バンク協会の活動を支援します。

1 骨髄バンク

白血病や再生不良性貧血など血液難病の患者にとって、生への希望である骨髄バンク事業が円滑に実施されるよう骨髄移植に関する正しい知識の普及啓発を行うとともに、ドナー（骨髄提供者希望者）の登録受付を実施した。

(1) 骨髄提供登録受付窓口業務

毎月火曜日9:30～11:00に登録受付を実施し、平成20年度は40人の登録者がありました。

2 臓器移植啓発事業

臓器提供に関する正しい知識の普及啓発を行い、臓器提供意思表示カードの推進を図っています。

(1) 臓器提供普及啓発業務

骨髄バンクのイベントにあわせて、「臓器提供ご家族の手記」リーフレットの掲示・配布を行いました。

(2) 臓器提供意思表示カード配布窓口業務

桑名保健福祉事務所の窓口において、臓器提供意思表示カードの配布を行っています。

「臓器提供ご家族の手記リーフレット」



「臓器提供意思表示カード」



34106 難病患者等の支援

(主担当:保健衛生室 地域保健課、総務企画課)

主な取組内容

- 1 難病患者および原爆被爆者への医療費助成や福祉サービスの支援を行います。
- 2 難病相談支援センター事業を難病患者団体との協働で進め、生活相談・療養相談等を行うことにより、難病患者とその家族のQOL(生活の質)の向上を図ります。
- 3 重症難病患者とその家族が、安心して在宅療養生活をおくることができるよう支援します。

1 原子爆弾被爆者対策事業

原子爆弾被爆者に対する援護に関する法律に基づき、原子爆弾が投下された際、広島市、長崎市とこれに隣接する区域内にあった者、その他身体に放射能の影響を受けるような事情下にあった者、当時その者の胎児であった者について年2回の定期健康診断を実施し、被爆者の健康管理に努めた。

(1) 原爆被爆者健康診断実施状況

	第1回(20.5.12~20.5.31)	第2回(20.11.1~20.11.30)
対象者	224 (160)	216 (154)
受診者数	126 (89)	104 (73)

()内 四日市市・三重郡を再掲

(2) がん検診受診者数

(平成20年度)

	胃がん	肺がん	乳がん	子宮がん	多発性骨 髄腫	大腸がん
受診者数	(14) 20	(53) 65	(4) 8	(2) 4	(53) 64	(22) 33

(3) 各種手当受給状況

平成21年3月31日現在

	医療特別 手当	特別手当	小頭症手 当	健康管理 手当	保健手当	家族介護 手当	葬祭料
支給対象 者数	(1) 3	(1) 2	0	(122) 167	(5) 10	(1) 1	(6) 8

葬祭料については、20年度中件数

2 ハンセン病患者等支援事業

「ハンセン病を正しく理解する週間」 平成20年6月22日~6月28日
ホームページ及び庁舎ロビーにおいてパネル・書籍の展示等による啓発に取り組みました

3 難病在宅ケア事業

事業の目的

難病患者の在宅ケアには、包括的な支援体制が必要である。そのため患者・家族の療養上の不安の軽減を図るとともに、療養者が地域で安心して暮らせるように関係機関との連携の元に在宅ケア支援体制を整備する。

事業の内容

(1) 在宅療養支援計画策定・評価事業

個別の状況に応じた適切な支援体制の整備と関係者間の連携を図るため、ケア会議を開催し、在宅療養支援計画の策定・評価を行った。

ケア会議	内 容	出席者	場所
事例 1	「在宅療養生活の支援について」 ・現状と問題点の整理 ・各関係者・家族の支援目標共有 ・今後の方向性の検討	患者・家族 各デイサービス センター介護 士・指導員4名 訪問理学療法士 保健師 計10名	患者宅
事例 2	「胃瘻後の療養生活について」 ・胃瘻ケアについて ・誤嚥性肺炎予防・褥瘡予防のケア ・緊急時対応について ・施設サービスの受け入れについて ・訪問看護導入について ・エアマット購入について	患者・家族 各デイサービス センター介護 士・指導員・看 護師 4名 訪問看護師・訪 問理学療法士 2名 町福祉担当者・ 保健師 計11名	患者宅

(2) 医療相談事業

難病患者・家族の療養上の不安軽減を図るため専門医等による医療相談を行った。

神経内科系疾患については医療講演会とともにリハビリ講演会を実施した。

また、整形外科系疾患、消化器系疾患については専門医等の講演会を交えた相談会として実施した。

ア 神経難病医療講演会

実施年月日：平成20年10月2日(木)

対象者：特定疾患受給者

多発性硬化症、重症筋無力症、筋萎縮性側索硬化症、脊髄小脳変症、

パーキンソン病関連疾患、多系統萎縮症

内 容：医療講演会及び相談

菰野厚生病院 神経内科医

参加状況：合計 31名

うち患者16名 家族12名 関係機関 3名



イ 神経難病リハビリ講演会

実施年月日：平成20年10月16日（木）

対象者：特定疾患受給者

多発性硬化症、重症筋無力症、筋萎縮性側索硬化症、脊髄小脳変症、
パーキンソン病関連疾患、多系統萎縮症

内 容：リハビリ講演会及び相談

菰野厚生病院 理学療法士

参加状況：合計 20名

うち患者13名 家族5名 関係機関2名

ウ 整形難病医療相談会（四日市市保健所・鈴鹿保健福祉事務所と合同）

実施年月日：平成20年10月29日（水）

対象者：特定疾患受給者

後縦靭帯骨化症、特発性大腿骨骨頭壊死症、広範性脊柱管狭窄症

内 容：講演会と質疑応答

四日市社会保険病院 整形外科医

参加状況：合計 43名

うち桑名管内 患者9名 家族4名 計13名

エ IBD医療相談会（四日市市保健所・鈴鹿保健福祉事務所と合同）

実施年月日：平成20年11月12日（水）

対象者：特定疾患受給者

潰瘍性大腸炎、クローン病

内 容：講演会と質疑応答

四日市社会保険病院 外科医長

四日市社会保険病院 管理栄養士

参加状況：合計 59名

うち桑名管内 患者9名 家族7名 計16名



（3）訪問相談

多発性硬化症、筋萎縮性側索硬化症等の神経難病重症患者を中心に継続訪問を実施した。

訪問実人員 5人、延人員9人

（4）看護従事者研修会（四日市市保健所・鈴鹿保健福祉事務所と合同）

神経難病疾患と患者支援について理解を深め、資質の向上を図ることを目的に訪問看護ステーションの職員を対象に実施した。また、研修場所を神経難病専門病棟のある病院で実施することで、病院との連携のきっかけになることをねらった。

実施年月日：平成20年12月12日（金）

実施場所：独立行政法人国立病院機構 鈴鹿病院

対象者：北勢地域の訪問看護ステーション等看護・介護従事者

内 容：神経難病専門医及び理学療法士の講演

参加状況：17名（桑名管内 1名）

4 特定疾患治療研究事業

いわゆる難病のうち特定疾患は治療がきわめて困難であり、長期の療養を要し、かつ、その医療費も高額であるので、これらの患者の自己負担を軽減し、治療の促進を図ることを目的として医療給付を行っている。

特定疾患医療受給者数

平成21年3月31日現在

疾患別	市町	総数	内 訳								
			桑名市	いなべ市	木曽岬町	東員町	菰野町	朝日町	川越町	四日市市	
平成20年度		(445) 3,306	(113) 696	(42) 235	(3) 31	(30) 136	(25) 210	(5) 27	(12) 67	(215) 1,904	
1	ベーチェット病	(3) 70	(1) 13	(1) 11	0	2	7	0	1	(1) 36	
2	多発性硬化症	(4) 75	(3) 17	6	1	6	(1) 3	0	2	40	
3	重症筋無力症	(2) 59	(2) 15	3	3	3	6	0	0	29	
4	全身性エリテマトーデス	(15) 230	(7) 55	15	2	10	(1) 15	(1) 2	3	(5) 128	
5	スモン	8	1	0	0	0	0	0	0	7	
6	再生不良性貧血	(9) 48	(3) 18	(2) 5	0	2	(2) 4	0	0	(2) 19	
7	サルコイドーシス	(8) 81	(3) 13	5	0	4	2	(1) 1	2	(4) 54	
8	筋萎縮性側索硬化症	(8) 38	(1) 4	(1) 3	0	1	1	0	0	(6) 29	
9	強皮症、皮膚筋炎又は多発性筋炎	(22) 289	(1) 50	(2) 15	2	9	(1) 25	(2) 3	(1) 10	(15) 175	
10	特発性血小板減少性紫斑病	(25) 150	(6) 23	(2) 11	0	2	(1) 9	(2) 3	0	(14) 102	
11	結節性動脈周囲炎	(8) 29	(1) 9	0	0	1	(2) 3	0	1	(5) 15	
12	潰瘍性大腸炎	(98) 600	(24) 147	(9) 41	(2) 10	(10) 37	(2) 39	(3) 7	(4) 12	(44) 307	
13	大動脈炎症候群	(2) 18	(1) 6	0	0	1	4	0	0	(1) 7	
14	ピュルガー病	(1) 24	4	2	1	0	2	1	0	(1) 14	
15	天疱瘡	(5) 26	(3) 13	2	1	1	0	0	1	(1) 8	
16	脊髄小脳変性症	(12) 86	(5) 18	(1) 5	0	6	(1) 5	1	(1) 2	(2) 49	
17	クローン病	(18) 157	(3) 36	(3) 11	0	1	(1) 16	2	5	(11) 86	
18	難治性の肝炎のうち劇症肝炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
19	悪性関節リウマチ	(4) 30	(1) 9	2	0	1	1	0	(1) 1	(2) 16	
20	パーキンソン病関連疾患	(88) 483	(23) 104	(11) 34	2	13	(6) 24	(9) 24	1	(2) 12	(37) 293
21	アミロイドーシス	3	1	0	0	0	0	0	0	2	

特定疾患医療受給者数

平成21年3月31日現在

疾患別	市町	総数	内							
			桑名市	いなべ市	木曽岬町	東員町	菰野町	朝日町	川越町	四日市市
22 後縦靭帯骨化症		(31) 158	(8) 30	(1) 19		(2) 8	(2) 8		(1) 2	(17) 89
23 ハンチントン病		(1) 5	(1) 3		0	0	0	0	0	2
24 モヤマヤ病(ウィリス動脈輪閉塞症)		(12) 58	(3) 12		(1) 2	(1) 4		5	0	(7) 35
25 ウェゲナー肉芽腫症		(2) 8			1	0	1	0	0	(2) 6
26 特発性拡張型(うっ血型)心筋症		(15) 144	(1) 12	(2) 12		(1) 6		5	(1) 4	(10) 104
27 多系統萎縮症		(9) 63		(3) 9		(1) 5		5	1	(5) 29
28 表皮水疱症(接合部型及び栄養障害型)		2	0	0	0	0	0	0	0	2
29 膿疱性乾癬		8	0	1	0	1	1	0	0	5
30 広範脊柱管狭窄症		(1) 13	(1) 4		3	0	1	1	0	4
31 原発性胆汁性肝硬変		(4) 110			3	2	2	7	2	(4) 70
32 重症急性膵炎		(5) 4	(2) 1	(1) 1		0	0	0	0	(2) 2
33 特発性大腿骨骨頭壊死症		(7) 55	(1) 11		1	0	1	0	(1) 1	(5) 40
34 混合性結合組織病		(3) 36	(1) 4		3	1	2	(1) 2		(1) 24
35 原発性免疫不全症候群		2	0	0	0	0	0	0	0	2
36 特発性間質性肺炎		(5) 17	(2) 4		0	0	0	0	0	(3) 13
37 網膜色素変性症		(12) 83	(4) 24	(2) 10		(1) 3		5	8	(5) 32
38 プリオン病		2	0	0	0	0	0	0	0	2
39 原発性肺高血圧症		(2) 8			1	0	0	1	0	(2) 6
40 神経線維腫症		(1) 11			0	0	0	(1) 1		10
41 亜急性硬化性全脳炎		0	0	0	0	0	0	0	0	0
42 バット・キアリ症候群		(1) 3	(1) 2		0	0	0	0	0	1
43 特発性慢性肺血栓塞栓症(肺高血圧型)		3	1	0	0	0	0	0	0	2
44 ライソゾーム病(ファブリ病含む)		(2) 8		(1) 1		0	0	0	0	(1) 7
45 副腎白質ジストロフィー		1	0	0	0	0	0	0	0	1

〔 () 内の数字は年度内新規申請者数 〕

34107 医療分野の人材確保・養成

(主担当:保健衛生室 総務企画課)

主な取組内容

1. 保健師は、管内市、産業保健保健師等関係者と連携をとりながら、地域住民の心身の健康保持、増進、健康の回復、疾病予防を目的とし、家庭訪問、健康相談、集団検診、健康教育等を実施しています。
2. 看護業務・医療業務・栄養業務等に従事しようとする学生に対して保健福祉事務所(保健所)実習指導を実施します。
3. 平成16年度から実施された新医師臨床研修制度に基づき、研修2年目の医師に対して地域保健分野として保健福祉事務所(保健所)研修を実施します。



1. 保健師活動状況

(1) 保健師配置状況

平成21年4月1日現在

	管内合計	保健福祉事務所	桑名市	いなべ市	木曾岬町	東員町	菰野町	朝日町	川越町
H17	65	8	18	13	4	4	10	3	5
H18	67	7	18	13	6	5	10	3	5
H19	67	8	18	13	6	5	9	3	5
H20	69	9	19	14	6	4	9	3	5
H21	70	9	21	14	5	5	9	3	4

2. 看護学生等保健所実習指導

平成20年度

	所属名	実習期間(日)	人員(名)
看護学生	三重県立看護大学看護学部看護学科	8	2
	三重大学医学部看護学科	9	6
管理栄養士	名古屋学芸大学	5	2
	名古屋女子大学	5	2
	椋山女学園大学	5	2
	中京女子大学	5	2
	名古屋文理大学	5	4

3. 新医師臨床研修受入状況

平成16年度から診療に従事しようとする医師は、医師免許取得後、2年間の臨床研修受講を義務づけられています。(医師法第16条の2)

この制度においては、「特定の医療現場の経験」として、研修2年目に1ヶ月間の「地域保健・医療」が必修科目に指定されており、保健所等がその対象機関とされています。

平成20年度

所属病院名	研修医数	受入標準期間	延べ受入日数	備考
山本総合病院	2名	2週間	20日	

342 生活保障の確保

34201 公的扶助の適正な運用

(主担当:福祉相談室 生活保護課)

主な取組内容

- 生活困窮者に対し、「生活保護法」に基づく生活保障を行うとともに、その自立を助長するため、それぞれの世帯の実情に応じた指導、助言を行います。

1 生活保護

(1) 保護の状況

平成21年3月31日現在、管内の被保護者世帯数は232世帯、被保護人員は285人である。保護率は3.0%であり、県平均保護率の7.5%を大きく下回っている。管内では、川越町の7.0%を最高に朝日町1.5%が最低となっている。

平成21年3月31日現在

市 町 名	保 護 人 員 (人)	保 護 世 帯 数 (世帯)	保 護 率 (%)
合 計	285	232	3.0
木 曽 岬 町	13	10	1.9
東 員 町	41	37	1.6
菰 野 町	123	101	3.1
朝 日 町	13	12	1.5
川 越 町	95	72	7.0

(2) 世帯類型別保護世帯数

平成21年3月31日現在

区 分	郡 部	
	世 帯 数 (世帯)	構 成 比 (%)
計	232	100.0
高齢者世帯	112	48.3
母子世帯	11	4.7
傷病者・障害者世帯	88	37.9
その他世帯	21	9.1

(3) 保護開始・廃止の原因別状況(平成20年度)

区 分	郡 部		
	世 帯 数 (世帯)	構 成 比 (%)	
開始	総数	42	100.0
	傷 病	21	63.6
	稼働収入・手持金等の喪失減少	18	24.3
	その他	3	12.1
廃止	総数	28	100.0
	死亡・転出・施設入所等	12	42.8
	就労開始・年金受給等	15	53.6
	傷病治癒	0	0.0
	その他	1	3.6

343 高齢者保健福祉の推進

34301 介護保険制度の円滑な推進

(主担当:福祉相談室 福祉課)

主な取組内容

1. 保険者への指導及び支援、サービス事業者等への指導及び支援、認定審査会委員現任研修の実施、介護保険審査会(要介護認定に係る不服申し立て)の設置を行います。

1 介護保険制度

介護が必要な高齢者を社会的に支援するための介護保険制度を円滑に実施するため、介護保険制度の適正執行への支援を行った。

(1) 要支援・要介護認定状況

(平成21年4月1日現在)

保険者	計	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
管内計	18,729	2,310	3,515	2,814	3,198	2,775	2,232	1,849
桑名市	4,451	557	643	625	930	648	538	474
いなべ市	1,519	153	253	256	218	247	214	178
木曽岬町	142	14	21	17	25	18	33	14
東員町	638	39	94	109	111	137	78	70
菰野町	1,278	96	218	138	249	244	192	141
朝日町	250	43	70	40	25	26	22	24
川越町	381	22	63	37	99	65	52	43
四日市市	10,070	1,386	2,153	1,592	1,541	1,390	1,103	905
三重県計	76,246	7,594	11,503	13,229	13,989	12,532	9,845	7,554

(注) 三重県の数値については、平成21年1月31日現在

(2) 介護保険認定審査会委員現任研修

日時	場所	内容	参加者数
平成20年11月22日 (土)	四日市庁舎	講義「介護認定審査会の平準化に向けた課題」	48名
平成21年1月15日 (木)	桑名市大山田コミュニティプラザ 中会議室	講義「新しい要介護認定法と認知症」	69名

(3) サービス事業者指定事務

各サービス事業者の申請の受付事務(記入漏れ、添付書類漏れ等の確認)を実施。

(4) 介護支援専門員実務研修受講試験関係事務

試験関係案内配布:平成20年6月10日から7月18日まで

(5) 介護保険審査会の開催状況

要介護認定に関する不服申立てに対し、審査判定をする介護保険審査会を設置。

裁決件数 0 件

(平成20年度)

区 分	審査請求 件数	取り下げ 件数	裁決結果				
			審理中	却下	認容	棄却	
桑名保健福祉事務所 (桑員地域)	0	0	0	0	0	0	
桑名保健福祉事務所 (三泗地域)	0	0	0	0	0	0	
三 重 県	8	0	8	1	0	1	6



34302 介護基盤の整備促進とサービスの質の向上

(主担当:福祉相談室 福祉課)

主な取組内容

1.「三重県高齢者保健福祉計画」に基づき、年度別に地域の実情を勘案し、介護保険施設や介護老人福祉施設等の施設整備を的確に行っていきます。

1 高齢者福祉

(1) 在宅高齢者の状況

平成21年3月31日現在

市町名	65才以上人口 (人)	65才以上人口比 (%)	一人暮らし老人 (65才以上) (人)
計	120,083	20.5	11,244
桑名市	28,652	20.2	2,784
いなべ市	10,226	22.0	1,288
木曽岬町	1,420	21.3	80
東員町	2,157	17.1	284
菰野町	8,606	21.1	1,107
朝日町	1,677	18.0	144
川越町	3,183	22.0	324
四日市市	64,162	20.4	5,233

(2) 高齢者保健福祉施設及び介護サービス事業所数

平成21年4月1日現在

サービス種別 市町名	入 所 施 設											
	養護老人ホーム		特別養護老人ホーム		軽費老人ホーム		ケアハウス		介護老人保健施設		介護療養型医療施設	
	カ所	床	カ所	床	カ所	床	カ所	床	カ所	床	カ所	床
計	4	290	22	1,533	2	100	7	350	17	1,551	11	347
桑名市	1	50	4	245	-	-	-	-	5	447	5	155
いなべ市	1	70	2	100	-	-	-	-	1	100	-	-
木曽岬町	-	-	1	50	-	-	-	-	1	60	-	-
東員町	-	-	1	50	-	-	1	50	-	-	-	-
菰野町	1	50	2	140	-	-	1	50	3	350	1	8
朝日町	-	-	1	50	-	-	-	-	-	-	-	-
川越町	-	-	-	-	-	-	1	30	1	80	-	-
四日市市	1	120	11	898	2	100	4	220	6	514	5	184

サービス種別 市町	居宅介護サービス事業所									
	訪問介護	訪問入浴	訪問看護ステーション	訪問リハビリ	通所介護	通所リハビリ	短期入所生活介護	特定施設入所者生活介護	福祉用具貸与	居宅介護支援
計	92	11	34	12	150	60	31	5	24	121
桑名市	20	1	4	-	48	4	5	3	5	35
いなべ市	5	1	3	-	15	3	2	-	2	4
木曽岬町	1	-	-	-	3	1	1	-	-	2
東員町	6	-	8	6	11	-	2	-	-	8
菰野町	2	1	2	2	6	2	6	1	1	6
朝日町	1	-	-	-	1	-	1	-	1	1
川越町	5	1	5	4	2	1	-	-	1	5
四日市市	52	7	12	-	64	18	14	1	14	60

サービス種別 市町	地域密着型サービス		
	認知症対応型通所介護	特別養護老人ホーム	グループホーム
計	20	2	31
桑名市	3	1	11
いなべ市	-	-	3
木曽岬町	-	-	-
東員町	2	-	2
菰野町	-	-	3
朝日町	-	-	1
川越町	-	-	3
四日市市	15	1	8



344 障がい者保健福祉の推進

34401 障害者自立支援法制度の円滑な推進

(主担当:福祉相談室 福祉課)

主な取組内容

- 障がいのある人の社会復帰に向け、障がいを軽減するための医療を提供するとともに、機能障がいを補う補装具などの交付を行う市町を支援します。

1. 障がい者福祉

(1) 身体障害者手帳所持者の障がい別状況

3市3郡における身体障害者手帳の所持者(児)数は18,938人であり、これを障がい別に見ると、視覚障がい6.4%、聴覚障がい9.6%、音声言語障がい1.1%、肢体不自由53.5%、内部障がい29.4%となっている。

平成21年4月1日現在(単位:人)

障害区分 市町名	視覚	聴覚・平 衡	音声・言 語そしゃ く	肢体不自由	内部障がい	計	うち児 童
前年度	1,223	1,843	192	9,922	5,398	18,578	429
桑名市	264	369	41	2,184	1,286	4,144	122
いなべ市	93	178	25	949	442	1,687	31
木曽岬町	10	9	4	94	64	181	1
東員町	51	65	11	415	231	773	13
菰野町	82	116	9	820	372	1,399	29
朝日町	10	18	0	99	63	190	3
川越町	23	29	2	214	111	379	6
四日市市	673	1,035	116	5,353	3,008	10,185	253
管内計	1,206	1,819	208	10,128	5,577	18,938	458
構成比	6.4	9.6	1.1	53.5	29.4	100.0	-

(2) 療育手帳所持者の状況

3市3郡における療育手帳の所持者(児)数は3,140人であり、対前年比では4.0%の増加となっている。

等級別内訳では、A(最重度・重度)が4.1%の増、B(中度・軽度)が3.9%の増となっている。

平成21年4月1日現在(単位:人)

区分 市町名	計 ()内は、児の内数	等級A	等級B
前年度	3,020 (887)	1,414 (340)	1,606 (547)
桑名市	702 (216)	327 (82)	375 (134)
いなべ市	244 (65)	133 (27)	111 (38)
木曽岬町	32 (9)	15 (2)	17 (7)
東員町	114 (28)	68 (10)	46 (18)
菰野町	249 (64)	129 (19)	120 (45)
朝日町	27 (11)	16 (5)	11 (6)
川越町	66 (22)	35 (11)	31 (11)
四日市市	1,706 (513)	749 (182)	957 (331)
管内計	3,140 (928)	1,472 (338)	1,668 (590)
構成比	100	46.9	53.1

2 障がい福祉サービス事業所

平成21年4月1日現在(単位:人)

施設の種類	指定事業所名	市町名	定員
指定生活介護事業所	清和デイサービスセンター	四日市市	10
	小山田苑 生活介護	四日市市	10
	障害者自立支援施設たんぼぼ	四日市市	35
	サクラノ園	四日市市	30
	コミュニティハウス・オレゴン	四日市市	24
	あおぞらワーク	四日市市	18
	ゆったりクラブ	四日市市	6
	サポートセンターあいがる	四日市市	9
	オンリーワン	四日市市	6
	桑名市障害福祉サービス桑名福祉センター	桑名市	15
	桑名市障害福祉サービス多度すこやかセンター	桑名市	6
	生活介護事業所 あじさいの家	いなべ市	20
	いなべ市障害者活動支援センター	いなべ市	26
	生活介護ステーションTOINあーち	東員町	20
	生活介護事業所 しらゆり	菰野町	15
	ワークセンターひのき	菰野町	30
	あさけ学園	菰野町	40
	よつばの里	川越町	20
	指定施設入所支援事業所	あさけ学園	菰野町
指定自立訓練(生活訓練)事業所	かすみヶ浦ブルーミングハウス	四日市市	20
指定就労移行支援事業所	手作り工房あゆみ	四日市市	6
	みどりの家 日永	四日市市	6
	みどりの家 河原田リサイクルセンター	四日市市	18
	かすみヶ浦ブルーミングハウス	四日市市	20
	みのり工房	四日市市	10
	オンリーワン	四日市市	6
	就労移行・継続B型来未 - KURUMI -	桑名市	6
指定就労継続支援(B型)事業所	手作り工房あゆみ	四日市市	20
	みのり工房	四日市市	30
	あおぞらワーク	四日市市	16
	みどりの家 日永	四日市市	10
	おのえ作業所	四日市市	20
	日永福祉作業所	四日市市	15
	作業所来夢	四日市市	20
	サポートセンターあいがる	四日市市	11
	オンリーワン	四日市市	10
	就労移行・継続B型来未 - KURUMI -	桑名市	14
	夢工房	桑名市	15
	みのり作業所	桑名市	20
	デリカ工房「くわのみ」	桑名市	14
	いなべ市障害者活動支援センター	いなべ市	10
	ワークセンターひのき	菰野町	10
菰野町わかば作業所	菰野町	20	
指定相談支援	障害者相談支援センター ソシオ	四日市市	-
	HANA	四日市市	-
	相談支援事業所「ブルーム」	四日市市	-
	相談支援事業所 陽だまり	四日市市	-
	いなべ市社協相談支援事業所	いなべ市	-
	相談支援事業アジサイ	いなべ市	-
	菰野町居宅介護支援事業所けやき	菰野町	-
グループホーム・ケアホーム	障害福祉サービス事業所「ブルーミング」	四日市市	18
	社会福祉法人聖母の家	四日市市	20
	わかたけホーム	四日市市	12

平成21年4月1日現在(単位:人)

施設の種類	指定事業所名	市町名	定員
グループホーム・ケアホーム	ファミリーユヒナガ	四日市市	17
	CH・GH 四季の里	四日市市	58
	共同生活援助事業所 共同生活介護事業所 しらとりホーム	四日市市	8
	富田ハウス	四日市市	4
	清和ホーム	四日市市	7
	グループホームあやめ	桑名市	24
	ケアホーム つばさ	桑名市	4
	てまり花	いなべ市	19
	なでしこ2	いなべ市	10
	なでしこ1	いなべ市	6
	一体型指定共同介護等事業所 高柳ホーム	いなべ市	4
	つくしの家	東員町	6
	ゆきわり草第1	東員町	4
	ゆきわり草第2	東員町	4
	あさけホーム	菰野町	14
	障がい者小規模作業所	生活倶楽部きりん	四日市市
メダカ出版所		四日市市	9
みはま作業所		四日市市	20
わかば共同作業所		四日市市	20
千姫		桑名市	14
木曾岬町さくら作業所		木曾岬町	9
菰野フェアワークス		菰野町	9
朝日町ひまわり作業所		朝日町	9
川越町くろがね作業所		川越町	15
旧身体障害者入所療護施設	エビノ園	四日市市	77
	小山田苑	四日市市	80
	菰野聖十字の家	菰野町	60
旧身体障害者通所療護施設	エビノ園	四日市市	4
旧身体障害者通所授産施設	あさけワークス	四日市市	20
旧知的障害者入所更生施設	清和苑	四日市市	40
	垂坂山ブルーミングハウス	四日市市	40
	聖母の家	四日市市	80
	くわのみ	桑名市	40
旧知的障害者通勤寮	通勤寮ブルーミング	四日市市	20
旧知的障害者通所授産施設	共栄作業所	四日市市	37
	わかたけ萩の里	四日市市	30
	らふかっと	四日市市	20
	清和ワークキャンパス	四日市市	30
	広陽園	桑名市	30
	ワークセンターのぞみ	桑名市	35
	夢の風	桑名市	20
	たんぼぼ作業所	いなべ市	20
	たんぼぼ作業所分場藤原作業所	いなべ市	15
	たんぼぼ作業所分場コスモス作業所	いなべ市	9
	東員いずみ作業所	東員町	20
グリーンランド	菰野町	34	
旧知的障害者小規模通所授産施設	くわのみ	桑名市	10
	バオパブの樹	桑名市	12
旧精神障害者生活訓練施設	スマイルハウス	四日市市	20
	あじさい	いなべ市	20
旧精神障害者福祉ホームB型	モンレーヴ	四日市市	20
	福祉ホームB型TOUIN	東員町	20
旧精神障害者通所授産施設	フェア・ワークス下野	四日市市	20

34402 障がい者福祉サービス提供基盤の整備促進

(主担当:福祉相談室 福祉課)

主な取組内容

1. 障がいのある人が地域で活動する場を確保するため、通所施設および市町が行う日中活動支援事業、小規模作業所事業等への支援を行います。

1. 障がい者小規模作業所事業費補助金

就業又は一般企業に雇用されることが困難な障がい者及び社会参加の機会が必要な在宅の障がい者に対し、集団による作業活動・訓練、創作活動、生活交流の場を提供するとともに、生活指導、作業指導等必要な指導支援を行い、障がい者の社会参加の促進及び社会的自立と福祉の向上を図る小規模作業所に対し経費を支弁する市町に補助を行った。

(1) 障がい者小規模作業所事業費補助金

年度	補助作業所数	金額
平成19年度	24箇所 (内訳) 桑名市 8箇所 木曾岬町 1箇所 菰野町 2箇所 朝日町 1箇所 川越町 1箇所 四日市市 11箇所	69,978千円
平成20年度	23箇所 (内訳) 桑名市 8箇所 木曾岬町 1箇所 菰野町 2箇所 朝日町 1箇所 川越町 1箇所 四日市市 10箇所	61,941千円

34404 精神障がい者の保健医療の確保

(主担当:保健衛生室 地域保健課)

主な取組内容

1. 休日および夜間における精神疾患の急性発症等に対応するため、精神科病院の輪番制による精神科救急医療体制を確保します。

1. 精神保健医療対策事業

(1) 通院医療費公費負担事務

(審査月別申請件数)

	合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
平成17年度	2,988	124	90	131	96	133	100	123	86	94	79	118	1,814
平成18年度	476	58	80	54	39	25	34	34	31	19	28	58	16
平成19年度	2,112	191	105	195	153	207	169	143	176	158	187	184	244
平成20年度	7,136	744	357	829	516	588	493	503	680	497	508	690	731

(年度末人員数)

市町名	合計	桑名市	木曾 岬町	いな べ市	東員 町	菰野 町	朝日 町	川越 町	四日市市
平成17年度	2,252	1,504	72	438	238				
平成18年度	2,112	1,435	66	402	209				
平成19年度	2,087	1,438	59	392	198				
平成20年度	6,834	1,523	62	397	205	441	103	161	3,942

(2) 精神保健措置事業

区分 年度	申請・通報件数					指定医診察結果		保護申請に基づく調査により		
	計	法23 条	24条	法26 条の2	法27 条の2	法29条該当	29条非該当	他の福 祉施設	指定医 診察不 要	その他
平成17年度	3	-	3	-	-	-	2	-	1	-
平成18年度	3	1	2	-	-	1	2	-	-	-
平成19年度	9	-	7	1	1	7	1	-	1	-
平成20年度	17	-	16	-	1	10	5	-	2	-

(3) 疾患別措置入院者の状況

(平成21年3月31日現在)

性別	疾患別	総数	統合 失調 症	そう うつ 病	心因 反応	非精 定神 型病	てん かん	知的 障害	神経 衰弱	アル コール 性精 神 病	その他
	総計	計	2	2	-	-	-	-	-	-	-
男		2	2	-	-	-	-	-	-	-	-
女		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

34405 障がい者の社会参加環境づくり

(主担当:保健衛生室 地域保健課)

主な取組内容

1. 精神障がい者の社会復帰の促進と自立、社会参加を目的に精神保健福祉相談及び訪問指導等を実施しています。
2. 精神障がい者の家族が、疾患についての知識や理解を深めると共に、お互いの交流を図り日頃の悩みを話し合いながら支え合う体制作りのため、家族会の活性化及び機能強化を図ります。

1. 精神障がい者地域生活支援事業

(1) 精神障害者保健福祉手帳交付事業

		年度末人員	級 別 内 訳		
			1 級	2 級	3 級
平成18年度		751	146	515	90
平成19年度		846	175	572	99
平成20年度		2,236	366	1,468	402
年度内 内 訳	桑名市	730	166	485	79
	いなべ市	125	26	77	22
	木曽岬町	23	1	18	4
	東員町	62	14	35	13
	菰野町	119	18	69	32
	朝日町	19	1	13	5
	川越町	41	1	31	9
	四日市市	1,117	139	740	238

(2) 精神障がい者保健福祉相談指導事業

在宅の精神障がい者及びその家族に対し、社会復帰の促進や自立と社会参加の促進のための相談を行った。また、月1回は、専門医による精神保健福祉相談を行った。

区分	面接件数		訪問件数		電話等件数
	実人員	延人員	実人員	延人員	延件数
平成18年度	79	221	44	118	950
平成19年度	110	162	47	56	322
平成20年度	152	168	15	46	840

2. 精神障がい者社会復帰推進事業

(1) 精神障がい者社会参加支援事業

ア フリースペース(ホワイトルーム)

在宅精神障がい者が自由に集い、過ごせる場所を提供し、精神障がい者同士の交流を図った。

開催日時：毎週 火・水曜日 9:30～15:00

開催回数：年 94回

参加者数：延べ 当事者357名

ボランティア・地域生活支援センター等 136名

(2) 地域支援ネットワークづくり

ア 精神保健福祉連絡会

精神保健福祉に関わる関係者の情報交換や活動状況を理解しあう機会とする。

実施回数：1回

対象：精神保健福祉関係職員

参加者数：16名

内容：困難事例を通して、それぞれの立場で支援を考える

イ 精神保健福祉業務連絡会：年10回

定期的な連絡会議を開催し精神保健福祉に関わる関係機関との連携強化を図った。

ウ 精神保健福祉ボランティア等への支援

精神障がい者の支援体制整備のため関係団体等との協働体制の強化に努めた。

地域家族会定例会への参加：年2回

小規模作業所の運営への支援協力

(3) 精神障がい者通院患者リハビリテーション事業

精神障がい者を一定期間事業所に通わせ、集中力、対人能力、仕事に対する持久力、環境適応能力等の涵養を図るための社会適応訓練を行い再発防止と社会的自立を促進し、もって精神障がい者の社会復帰を図った。

年 度	協力事業所 (訓練人数)
平成18年度	はあぶ工房 (1人)
	(有)加藤商店 (1人)
平成19年度	はあぶ工房 (1人)
	(有)加藤商店 (1人)
	(有)丹羽産業 (2人)
	(有)ベルグリーン (1人)
平成20年度	はあぶ工房 (1人)
	(有)丹羽産業 (2人)
	(有)だいち (1人)
	(有)ベルグリーン (1人)



桑名保健福祉事務所（保健所）の沿革

明治30年(1897年)	伝染病予防法施行
昭和12年(1937年)	保健所法公布
昭和19年(1944年)10月	三重県桑名保健所発足(職員10人) 前身は桑名簡易保険健康相談所(桑名市上野18)
昭和22年(1947年)7月	戦災後桑名郵便局の一室を仮事務所として業務執行(職員16人)
昭和22年(1947年)	新保健所法、食品衛生法、児童福祉法制定（施行は、3法とも昭和23年1月）
昭和23年(1948年)	児童福祉法、予防接種法、性病予防法施行
昭和23年(1948年)11月	課制(機構)執行(職員27名)
昭和24年(1949年)4月	新庁舎完成移転(桑名市常磐町、敷地215坪、建坪114坪)
昭和24年(1949年)	身体障害者福祉法制定
昭和25年(1950年)	精神衛生法、狂犬病予防法、生活保護法制定
昭和26年(1951年)	結核予防法、社会福祉事業法（平成12年6月「社会福祉法」に改称）制定
昭和27年(1952年)	栄養改善法制定
昭和27年(1952年)9月	係長制度施行される。
昭和31年(1956年) 8月	薬剤師法、薬事法制定
昭和35年(1960年)	精神薄弱者福祉法制定
昭和35年(1960年)8月	次長制度施行される。
昭和38年(1963年)	老人福祉法制定
昭和39年(1964年)	母子福祉法制定（昭和56年「母子及び寡婦福祉法」に改称）
昭和40年(1965年)	母子保健法制定
昭和45年(1970年)	心身障害者対策法制定
昭和48年(1973年)5月	新庁舎完成移転(桑名市中央町五丁目71番地)
昭和48年(1973年)9月	動物の保護及び管理に関する法律制定（施行は、昭和49年1月）
昭和51年(1976年)4月	機構改革により環境課新設、衛生課を衛生指導課に改称
昭和53年(1978年)4月	機構改革により総務課に検査係新設、普及係を医事統計係に改称
昭和54年(1979年)10月	薬事法改正
昭和61年(1986年)4月	機構改革により総務課医事統計係を廃止、総務係に吸収
昭和62年(1987年)	精神衛生法改正（「精神保健法」に改称）
平成元2年(1989年)	後天性免疫不全症候群の予防に関する法律施行

平成5年(1993年)4月	機構改革により総務課 検査係を廃止 、保健婦室を保健指導課に改称、 保健予防課保健係、予防係を保健予防係に統一
平成5年(1993年)12月	心身障害者対策法改正（「障害者基本法」に改称）
平成6年(1994年)6月	地域保健法制定(保健所機能の強化)、関係法律整備 (保健所法、母子保健法、児童福祉法、栄養改善法、医療法、薬事法、伝染病予防法、食品衛生法等)
平成7年(1995年)7月	精神保健法改正(精神障害者保健福祉手帳制度の創設、「精神保健及び精神障害者福祉に関する法律」に改称)
平成8年(1996年)4月	らい予防法廃止、6月 薬事法改正
平成9年(1997年)4月	地域保健法全面施行
平成9年(1997年)4月	機構改革により企画調整課新設、保健予防課、保健指導課を地域保健課に統一
平成9年(1997年)12月	介護保険法制定(平成12年4月施行)
平成10年(1998年)4月	機構改革により 旧桑名保健所と旧北勢福祉事務所の一部を統合し、児童相談機能を含めて「北勢県民局桑名保健福祉部」として発足(桑名保健所は併置機関として存続) 。 組織体制は、部長(福祉監兼)、保健監(保健所長兼)、副部長のもと、企画総務、健康増進、福祉保健、衛生指導のグループを設置。各グループにグループリーダーを置く。環境課業務を移管する。
平成11年(1999年)4月	感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律(感染症法)施行(伝染病予防法、性病予防法、後天性免疫不全症候群の予防に関する法律廃止)、 4月 精神薄弱者福祉法改正(「知的障害者福祉法」に改称)
	12月 動物の保護及び管理に関する法律改正(「動物の愛護及び管理に関する法律」に改称。施行は、平成12年12月)
平成13年(2001年)3月	地域健康危機管理ガイドライン策定(厚生労働省)
平成14年(2002年)4月	チーム、グループ制の導入により、桑名保健福祉部に福祉相談チーム(経営支援、生活支援、子育て支援の各グループ)、保健衛生チーム(計画調整、健康増進、衛生指導の各グループ)を設置し、部長、チームマネージャー、グループチームマネージャー、グループリーダーを置く。 (保健衛生チームマネージャーは保健所長を兼務する)
平成14年(2002年)8月	健康増進法制定(平成15年5月施行)
平成15年(2003年)4月	経営支援グループと計画調整グループを統合して経営企画グループとし、福祉相談チーム3グループ、保健衛生チーム2グループとする。
平成15年(2003年)5月	食品安全基本法制定、食品衛生法改正(リスク分析手法の導入)
平成16年(2004年)4月	チームマネージャー等のカタカナ呼称や組織名称等の改正があり、桑名保健福祉部に福祉相談室(経営企画、生活支援、子育て支援の各グループ)、保健衛生室(健康増進、衛生指導の各グループ)を設置し、部長、室長、グループリーダーを置く。 (保健衛生室長は、保健所長を兼務する。)
平成16年(2004年)12月	発達障害者支援法制定(平成17年4月施行)
平成17年(2005年)4月	組織名称等の改正があり、桑名保健福祉部に企画福祉室(企画市町村支援、福祉の各グループ)、保健衛生室(健康増進、地域保健、衛生指導の各グループ)を設置し、部長、室長、グループリーダーを置く。 (保健衛生室長は、保健所長を兼務する。) 生活保護業務を四日市保健福祉事務所に、児童相談業務を北勢児童相談所に移管。

平成17年(2005年) 4月 薬事法改正

6月 食育基本法制定(平成17年7月15日施行)

6月 動物の愛護及び管理に関する法律改正(平成18年6月1日施行)

10月 障害者自立支援法制定(平成18年4月1日施行)

平成18年(2006年)4月 機構改革により県民局制度が廃止され、健康福祉部直轄の地域機関『桑名保健福祉事務所』となる。

保健福祉事務所-保健衛生室-企画福祉課、健康増進課、地域保健課、衛生指導課の1室4課体制で、各課に「課長」を置く。

平成18年(2006年) 6月 老人保健法改正(「高齢者の医療の確保に関する法律」に全面改正)

12月 精神保健福祉法改正(「精神病院」を「精神科病院」に改める)

12月 結核予防法の廃止。感染症法、予防接種法改正(平成19年4月1日、6月1日施行)

平成20年(2008年)4月 **四日市市が保健所政令市に移行し、四日市市保健所が設置**される。

これに伴う機構改革により、三重県四日市保健福祉事務所は、平成20年3月31日付けで廃止。同年4月1日から、四日市市保健所に移譲されなかった四日市市にかかる保健所業務、三重郡3町にかかるすべての保健所業務が、桑名保健福祉事務所に移管される。

その結果、桑名保健福祉事務所の所管区域は、桑名市、いなべ市、桑名郡木曾岬町、員弁郡東員町、四日市市、三重郡菟野町、同朝日町、同川越町の3市5町となる。

「福祉相談室(北勢福祉事務所)」-福祉課、生活保護課-と、「保健衛生室(桑名保健所)」-総務企画課、健康増進課、地域保健課、衛生指導課、食の安全・安心監視課-の2室7課体制となり、福祉相談室は三重県四日市庁舎に、保健衛生室は三重県桑名庁舎に執務室を置く。

「四日市市」の取り扱い

三重県行政機関設置条例(平成17年12月27日三重県条例94号)では、「四日市市」を桑名保健福祉事務所の所管区域と定めていますが、四日市市が保健所政令市に移行したことに伴い、平成20年4月1日より四日市市保健所が設置され、四日市市民の保健衛生や健康の増進に関する事項等を所管しています。

本冊子は、桑名保健福祉事務所の「福祉相談室(北勢福祉事務所)」並びに「保健衛生室(桑名保健所)」が桑名保健福祉事務所として平成20年度中に取り組んだ事業や内容等を中心に取りまとめたものであることから、「四日市市」に関する記述や数値は介護保険法、障害者自立支援法など直接に関係するものにとどめてあります。



食事バランスガイド

あなたの食事は大丈夫？

1日分	料理例
5-7 主食(ごはん、パン、麺) <small>ごはん/中量ひいたら4杯程度</small>	1: ごはん(中量) + 味噌汁 + 漬物 + 納豆 1.5: ごはん(中量) + 味噌汁 + 漬物 + 納豆 + 卵かけごはん 2: ごはん(中量) + 味噌汁 + 漬物 + 納豆 + 卵かけごはん + 揚げ物
5-6 副菜(野菜、海藻類) <small>野菜料理を5杯程度</small>	1: ほうろく汁 + ほうろく + ほうろく + ほうろく + ほうろく + ほうろく 2: ほうろく汁 + ほうろく + ほうろく + ほうろく + ほうろく + ほうろく
3-5 主菜(肉、魚、卵) <small>肉・魚・大豆料理から3品程度</small>	1: 焼肉 + ほうろく汁 + ほうろく + ほうろく + ほうろく + ほうろく 2: 焼肉 + ほうろく汁 + ほうろく + ほうろく + ほうろく + ほうろく 3: 焼肉 + ほうろく汁 + ほうろく + ほうろく + ほうろく + ほうろく
2 牛乳・乳製品 <small>牛乳だったら1本程度</small>	1: 牛乳 + 牛乳 + 牛乳 + 牛乳 + 牛乳 + 牛乳 2: 牛乳 + 牛乳 + 牛乳 + 牛乳 + 牛乳 + 牛乳
2 果物 <small>みかんだったら2個程度</small>	1: みかん + みかん + みかん + みかん + みかん + みかん 2: みかん + みかん + みかん + みかん + みかん + みかん

三重県桑名保健福祉事務所

<http://www.pref.mie.jp/WHOKEN/HP/>

保健衛生室(桑名保健所)

511-8567 三重県桑名市中央町5丁目7番地

総務企画課 0594-24-3621
 健康増進課 0594-24-3625
 地域保健課 0594-24-3620
 衛生指導課 0594-24-3623
 食の安全・安心監視課 0594-24-3619
 ファックス 0594-24-3692・3626

福祉相談室(北勢福祉事務所)

510-8511 三重県四日市市新正4丁目2番5号

福祉課 059-352-0586
 生活保護課 059-352-0235
 ファックス 059-352-0598

平成20年度桑名保健福祉事務所年報(平成21年9月発行)